

VPN サービス接続手順書

Rev. 1.4.1



【動作環境】

VPN サービスは、以下の端末環境をサポートしております。

○OS

Windows Vista SP2 /Windows 7 SP1
Windows 8 /Windows 8.1
Windows 10
Apple Mac OS X 10.7.x / Apple Mac OS X 10.8.x
Apple Mac OS X 10.9.x / Apple Mac OS X 10.10.x
Apple Mac OS X 10.11.x
Linux ※PPP インタフェースと libc バージョン 2 以降が有効なカーネルが必要
Android 4.0 / 5.0 ※BIG-IP Edge Client のみご利用可
iOS 6.0 /7.0 /8.0 /9.0 ※BIG-IP Edge Client のみご利用可

○Browsers

Windows OS
- Microsoft Internet Explorer 7.0 / 8.0 / 9.0 / 10.0 / 11.0
- Mozilla FireFox 34
Mac OS
- Apple Safari 6.0 / 7.0 / 8.0 / 9.0
- Mozilla FireFox 34

本書は、以下の端末環境での接続手順書となります。

・ <u>Windows 7 SP1 with IE 9.0</u>	<u>P 2</u>
・ <u>Windows 7 SP1 with BIG-IP Edge Client</u>	<u>P 13</u>
・ <u>Windows 8.1 with IE 11.0</u>	<u>P 23</u>
・ <u>Windows 8.1 with BIG-IP Edge Client</u>	<u>P 34</u>
・ <u>Windows 10 with IE 11.0</u>	<u>P 44</u>
・ <u>Windows 10 with BIG-IP Edge Client</u>	<u>P 55</u>
・ <u>Mac OS X 10.11 with Safari 9.0</u>	<u>P 65</u>
・ <u>Mac OS X 10.11 with BIG-IP Edge Client</u>	<u>P 75</u>
・ <u>Mac OS X にて複数証明書を利用する場合</u>	<u>P 88</u>

※ 本手順書は**管理者権限**のあるユーザで実行して下さい。

※ WindowsOS につきましては **EdgeClient** を、MacOS については **ブラウザ接続** を推奨しております。



【Windows 7 (Internet Explorer 9) 接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. 事前設定

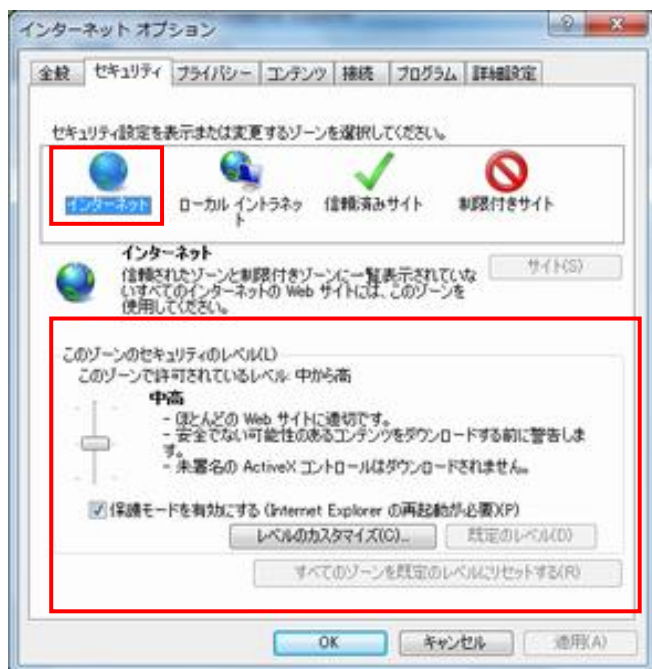
インターネットオプションを開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]より
[インターネットオプション]を選択。

1.1. セキュリティレベル

[セキュリティ]タブのインターネットゾーンのセキュリティレベルを「中高」以下に設定して下さい。「高」の場合はVPN サービスを利用する事が出来ません。

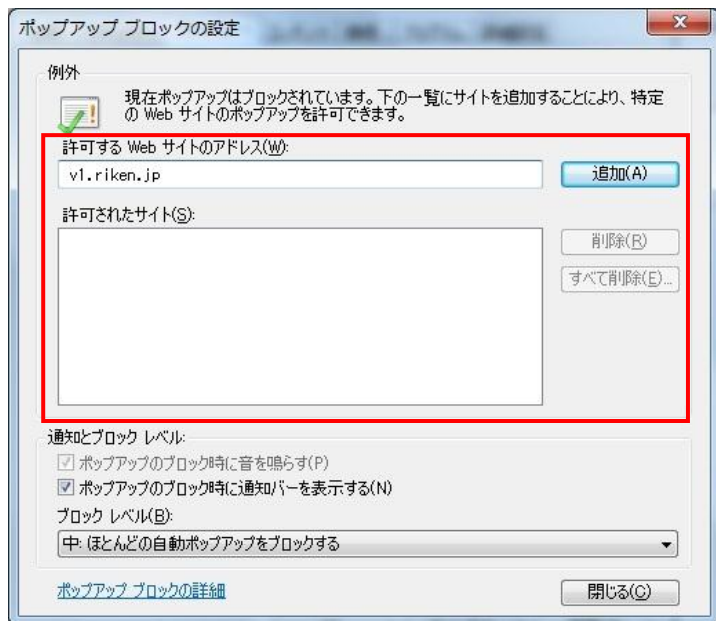
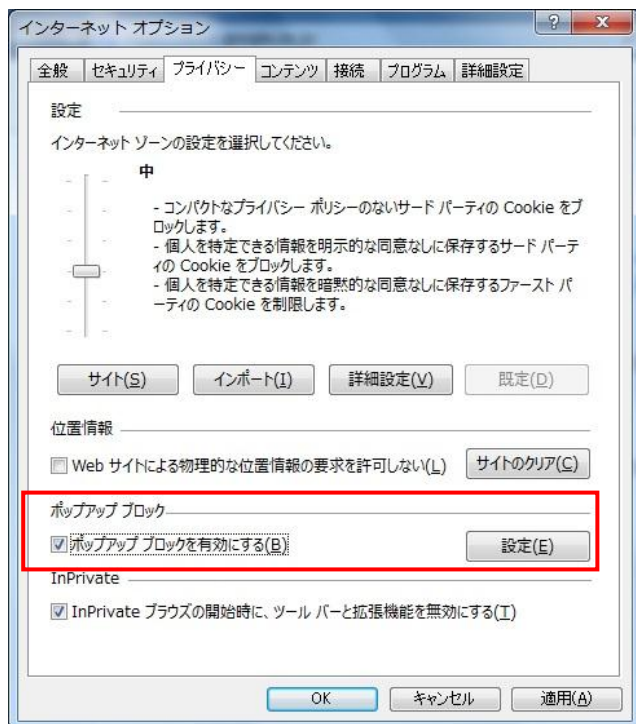
※但し、レベルが「カスタマイズ」の場合はこの限りではありません。



1. 2. ポップアップブロック

[プライバシー]タブのポップアップブロックを**無効**（チェックボックスを外す）にする、もしくは[設定]より VPN サービスのポップアップを**許可**して下さい。

許可するアドレス：**vl.riken.jp**



※Internet Explorer アドオンによるポップアップウィンドウ制御を行っている場合も、同様に無効もしくは VPN サービスのポップアップを許可する必要があります。



2. VPN サービスへネットワークアクセス

アクセス時、UAC (User Account Control) の設定によって実行の許可を求められる場合があります。いずれも「はい」をクリックして処理を続行して下さい。

VPN サービスへネットワークアクセスを行い、研究所ネットワークへ接続します。

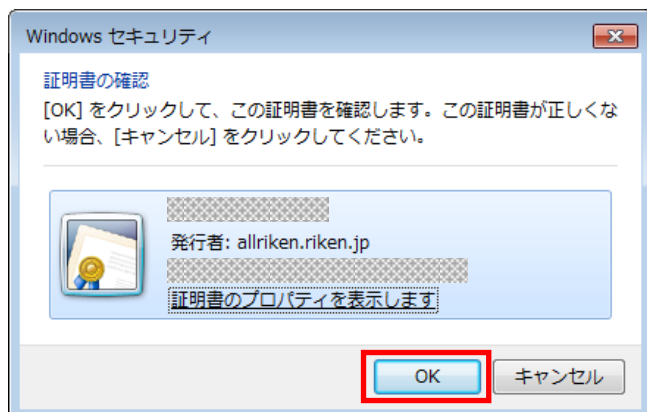
Internet Explorer から以下の URL へアクセスして下さい。

<https://v1.riken.jp>

2.1. クライアント証明書の選択

ページへアクセスすると[デジタル証明書の選択]画面が表示されます。事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックして下さい。

[デジタル証明書の選択]画面が2回表示される場合があります。その場合は、2回とも事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックしてください。



2. 2. ネットワークアクセス接続の開始

ページへログイン後、ホーム画面の[Riken_(接続先)]をクリックして下さい。



2. 3. クライアントコンポーネントのインストール (初回接続時のみ)

ポップアップウィンドウが表示されます。ウィンドウ下部の[インストール]を実行して下さい。



セキュリティの警告が表示されるので、[インストールする]をクリックして下さい。

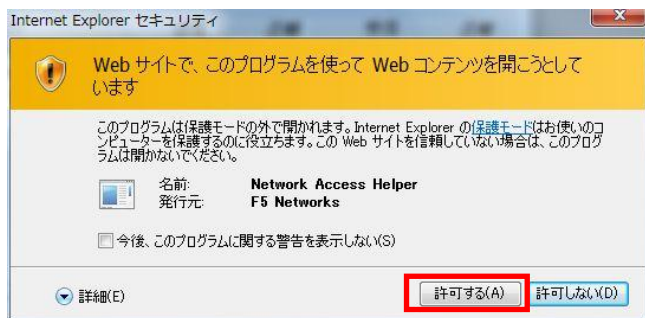


[Installer Helper Module]による Internet Explorer セキュリティの警告が表示された場合には、[許可する]をクリックして下さい。



2.4. 接続

[Network Access Helper]による Internet Explorer セキュリティの警告が表示された場合には、[許可する]をクリックして下さい。



ポップアップウィンドウの表示が切り替わり、[接続されました]と表示されていれば、接続完了です。



3. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

3.1. ネットワークアクセスの終了

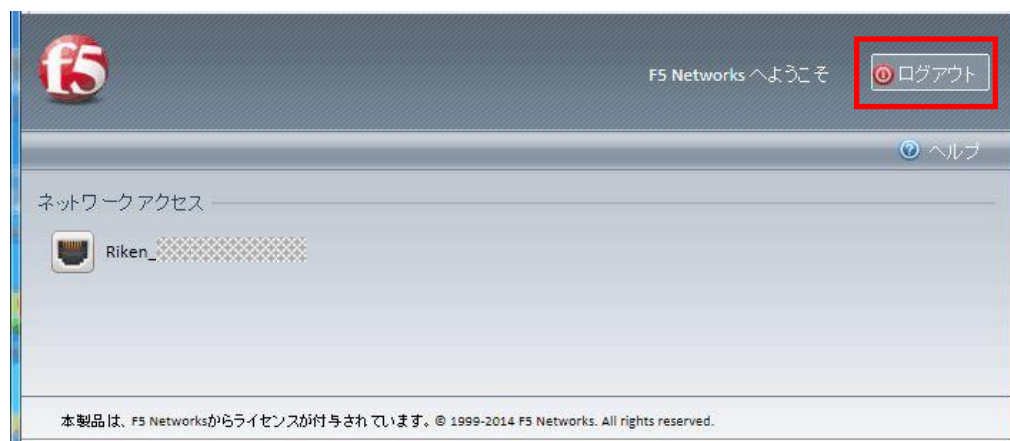
ポップアップウィンドウの[切断]をクリックして下さい。

自動的にポップアップウィンドウが閉じます。



3.2. ログアウト

ホーム画面の[ログアウト]をクリックして下さい。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

4. クライアントコンポーネント削除手順

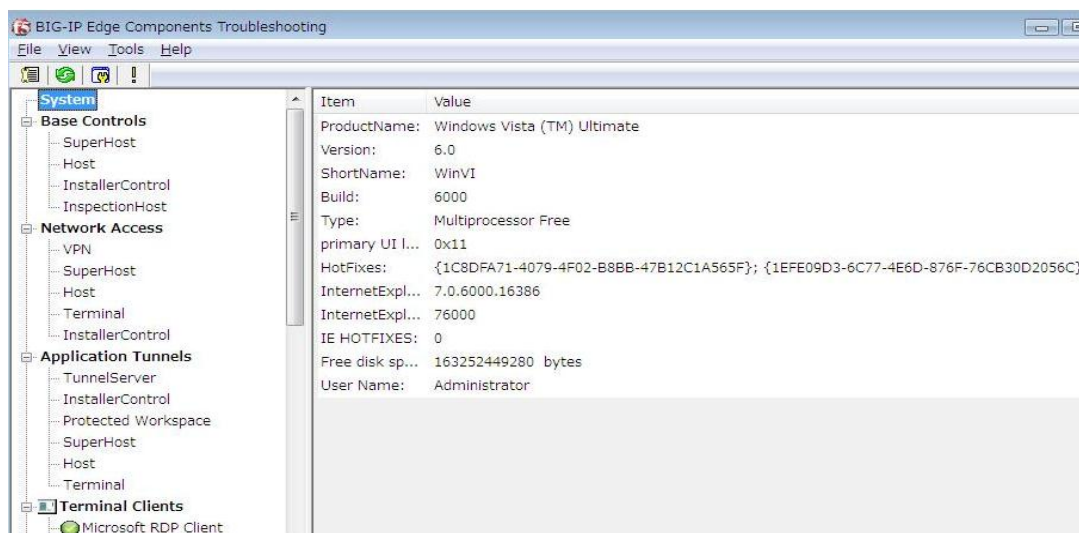
4.1. コンポーネントアプリケーションのダウンロード

以下 URL から [f5wininfo.exe] をダウンロードして下さい。

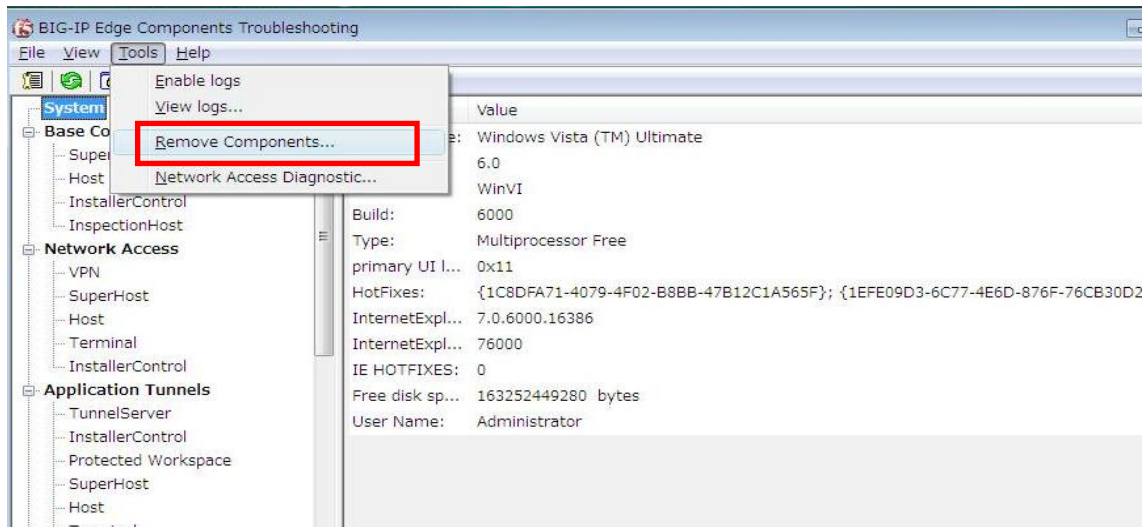
https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D6z1/_v.W7jIP_J9XH9ruIDqHhGkO9B0DFXC1D1HgTv.jUS14

4.2. クライアントコンポーネントの削除

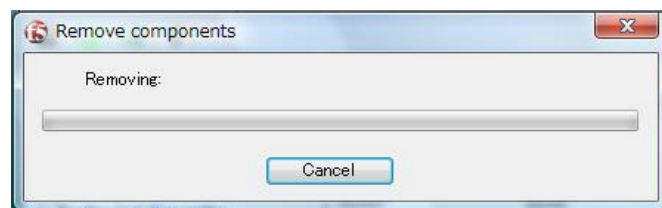
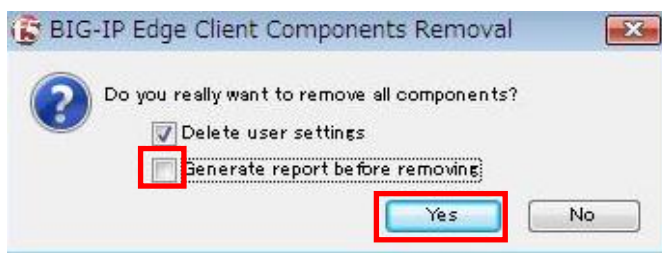
4.1 でダウンロードした [f5wininfo.exe] を右クリックして [管理者として実行] をクリックして下さい。 [BIG-IP Edge Components Troubleshooting] が起動します。



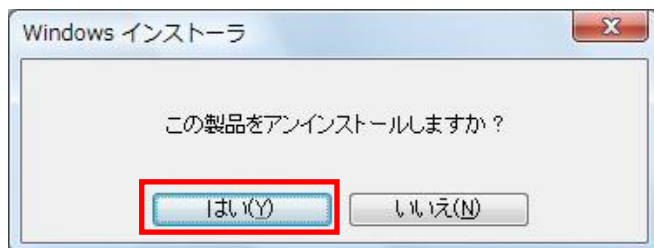
メニューバーより [Tools] → [Remove Components...] を選択して下さい。



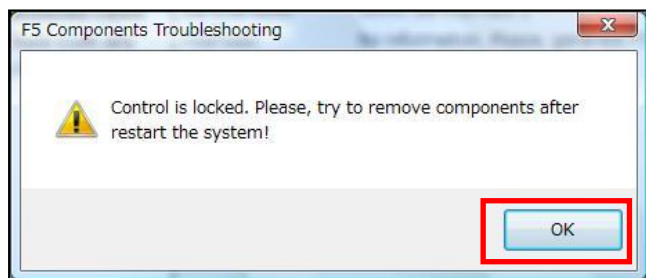
[Generate report before removing] のチェックを外して [Yes] をクリックして下さい。コンポーネントの削除が開始されます。



削除実行中に以下の確認を求められる場合があります。[はい]を選択して下さい。



以下の警告が表示された場合は、「OK」をクリックした後、端末を再起動してください。その後、再度「4.2.」を実施してください。



削除完了後、[BIG-IP Edge Components Troubleshooting] を終了して下さい。

4.3. ダイアルアップ接続の削除

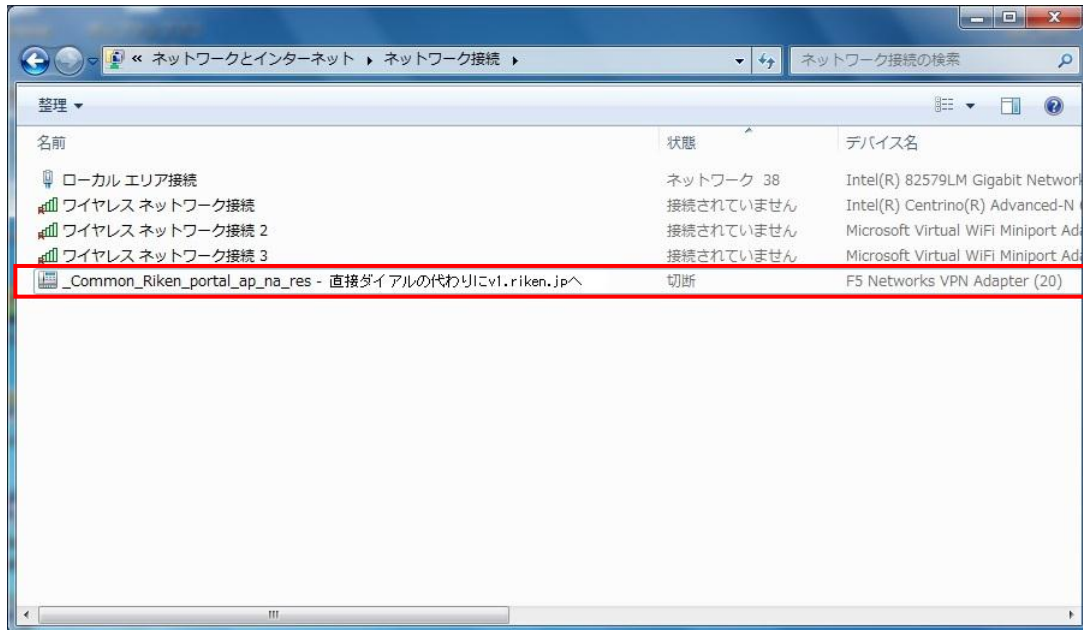
ネットワーク接続を開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]→

[ネットワークと共有センター]より[アダプター設定の変更]を選択して下さい。

ダイアルアップ接続のうち、デバイス名が[F5 Networks VPN Adapter]のものを削除して下さい。

名前が[(接続先) - 直接ダイアルの代わりに v1(or v2).riken.jp へ]のものです。

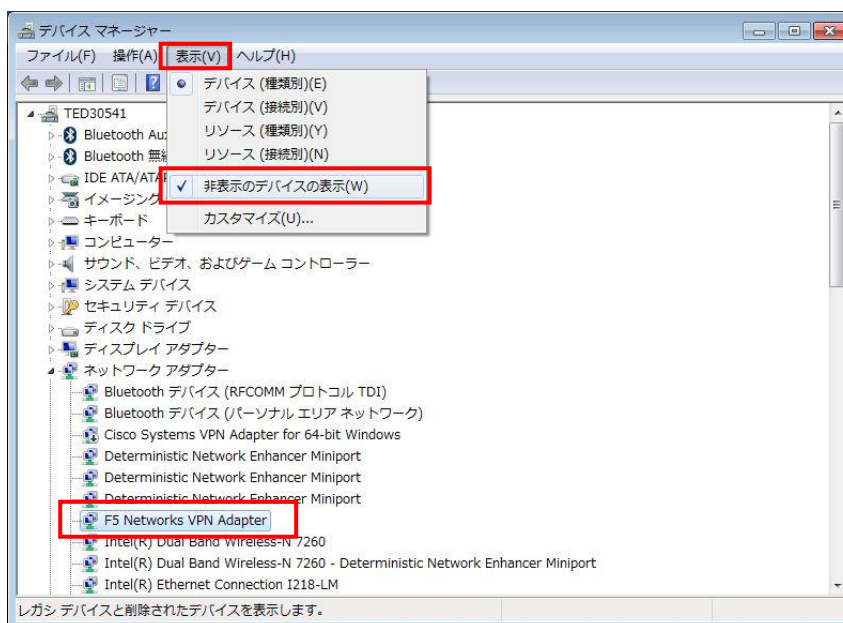


4. 4. ネットワークアダプタのドライバの削除

デバイスマネージャを開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]より
デバイスとプリンターの[デバイスマネージャ]を選択。

メニューバーの[表示]→[非表示のデバイスの表示]をクリックして有効にして下さい。



[ネットワーク アダプター]の[F5 Networks VPN Adapter]を削除して下さい。
※端末によって該当ドライバが存在しない場合もあります。その場合、本手順は省略して下さい。

アンインストールの確認が表示されますので、[このデバイスのドライバソフトウェアを削除する]のチェックボックスを有効にして[OK]をクリックして下さい。



4.5. コンピュータの再起動

[f5wininfo.exe]を削除し、コンピュータを再起動させて下さい。

【Windows 7 (BIG-IP Edge Client) 接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. BIG-IP Edge Client インストーラのダウンロード

以下 URL から [BIGIPEdgeClient.exe] をダウンロードして下さい。

https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D9kS/RgEgwAym80Yub_zRP3iyupK4MjFK.ZtwQ76IB010FZA

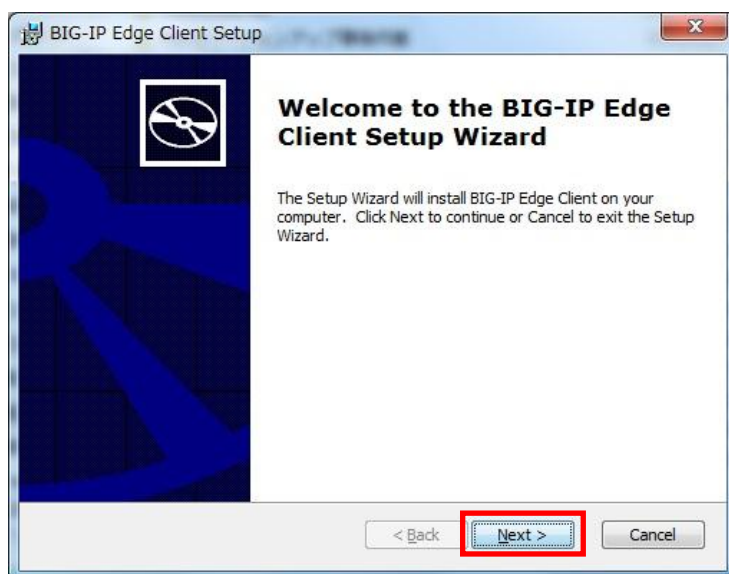
2. BIG-IP Edge Client のインストール

アクセス時、UAC (User Account Control) の設定によって実行の許可を求められる場合があります。いずれも「はい」をクリックして処理を続行して下さい。

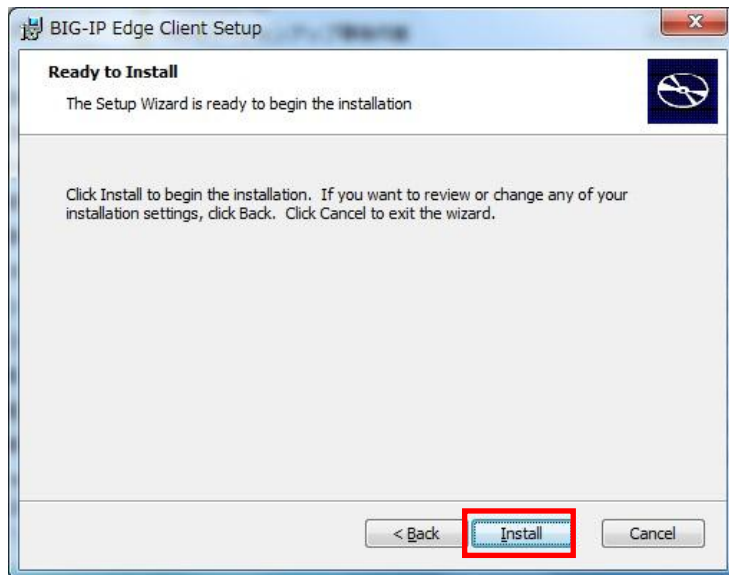
ダウンロードサイトより入手した、BIG-IP Edge Client インストーラを右クリックして「管理者として実行(A)...」から起動してください。



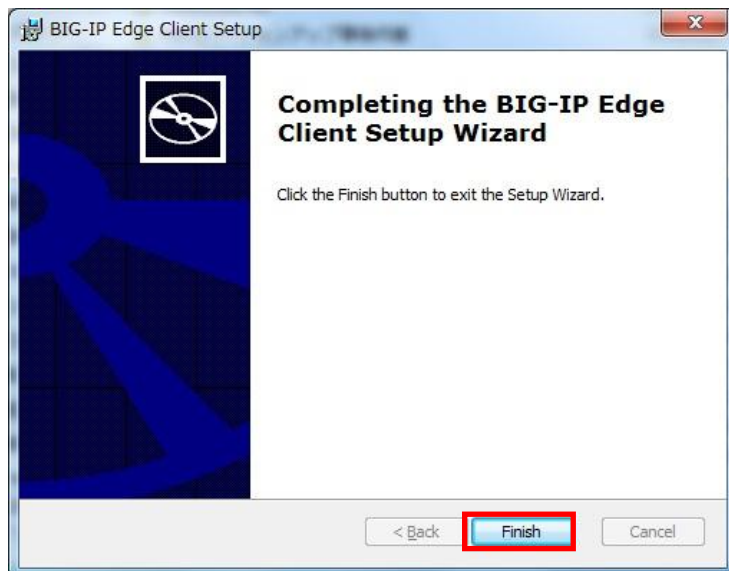
セットアップウィザードの起動後に [Next] をクリックしてください。



インストール画面に移行した後、[Install]をクリックして、インストールを開始してください。



インストールが完了した後、[Finish]をクリックしてインストーラを終了してください。



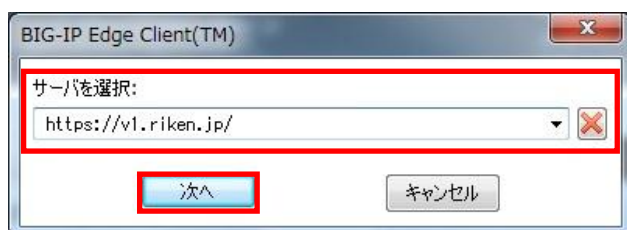
3. VPN サービスへネットワークアクセス

3.1. BIG-IP Edge Client の起動

[スタートメニュー]→[BIG-IP Edge Client]をクリックして、Edge Client を起動してください。

3.2. 接続先サーバの指定(初回接続時のみ)

BIG-IP Edge Client 起動後、
[サーバの変更]画面が表示されますので[サーバを選択]欄に
[https://v1.riken.jp/]を入力して、[次へ]をクリックしてください。



3.3. VPN アクセス実施(2回目以降の接続時のみ)

サーバが 3.2 で設定したアドレスで設定されていることを確認後、
[接続]をクリックしてください。

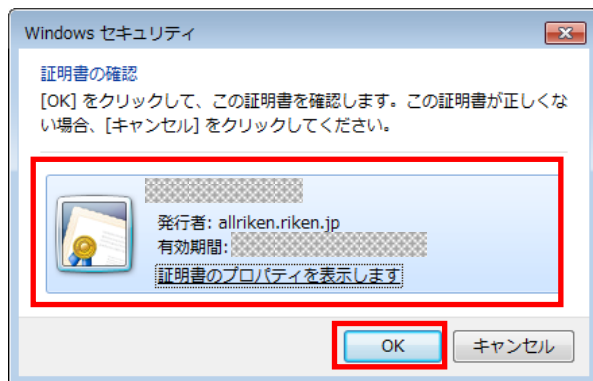


3. 4. 証明書の選択

ページへアクセスすると[デジタル証明書の選択]画面が表示されます。

事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックして下さい。

[デジタル証明書の選択]画面が2回表示される場合があります。その場合は、2回とも事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックしてください。



3. 5. VPN 接続確認

BIG-IP Edge Client にて、[接続されました]と表示されていれば、接続完了です。



4. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

4.1. ネットワークアクセスの終了

BIG-IP Edge Client の[切断]ボタンをクリックしてください。



4.2. 切断確認

BIG-IP Edge Client にて、[切断されました]と表示されていれば、切断完了です。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

5. クライアントコンポーネント削除手順

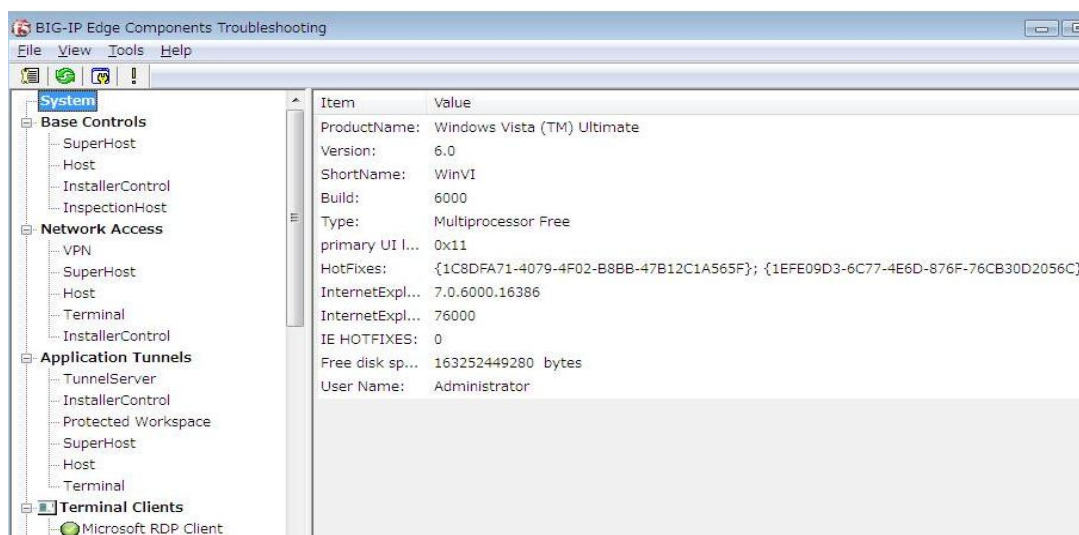
5.1. コンポーネントアプリケーションのダウンロード

以下 URL から [f5wininfo.exe] をダウンロードして下さい。

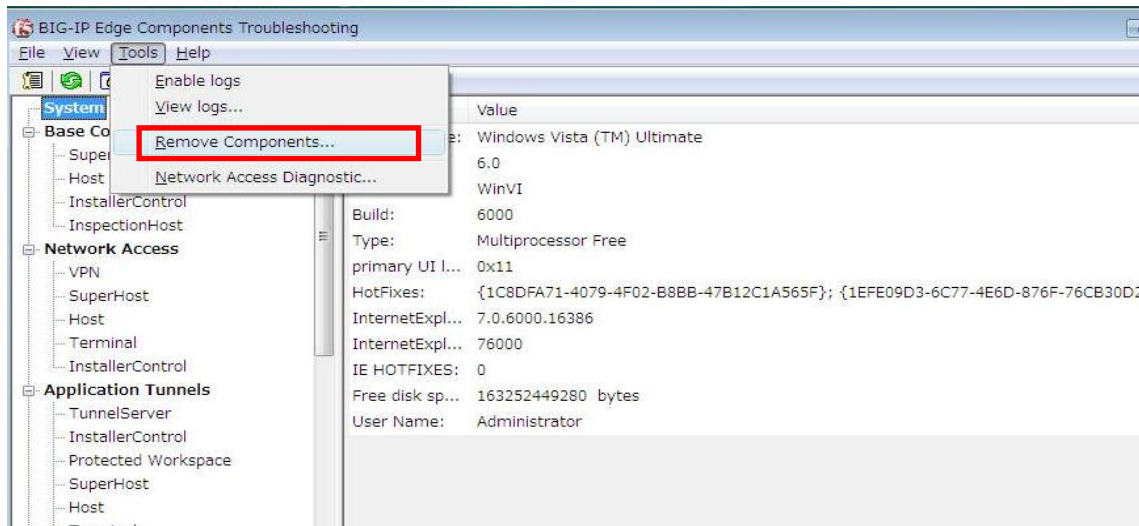
https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D6z1/_v.W7jIP_J9XH9ruIDqHhGkO9B0DFXC1D1HgTv.jUS14

5.2. クライアントコンポーネントの削除

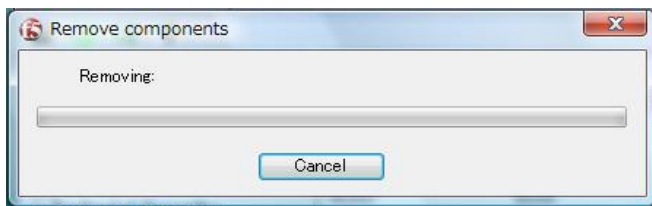
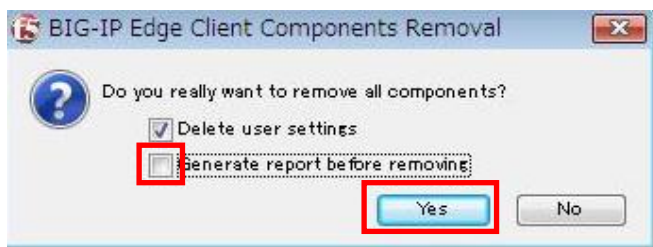
5.1 でダウンロードした [f5wininfo.exe] を右クリックして [管理者として実行] をクリックして下さい。 [BIG-IP Edge Components Troubleshooting] が起動します。



メニューバーより [Tools] → [Remove Components...] を選択して下さい。

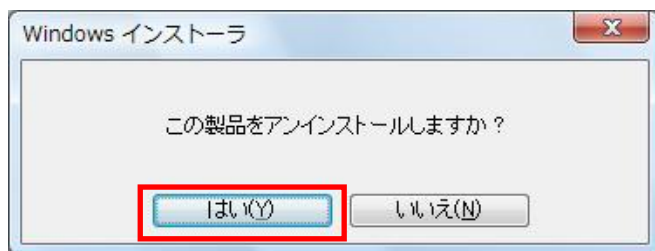


[Generate report before removing] のチェックを外して [Yes] をクリックして下さい。コンポーネントの削除が開始されます。

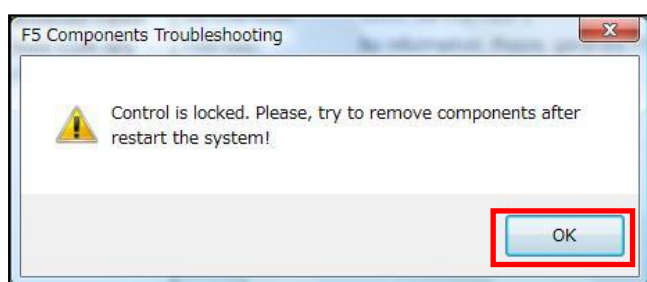


削除実行中に以下の確認を求められる場合があります。[はい] を選択して下さい。





以下の警告が表示された場合は、「OK」をクリックした後、端末を再起動してください。
その後、再度「5.2.」を実施してください。



削除完了後、[BIG-IP Edge Components Troubleshooting] を終了して下さい。

5.3. ダイアルアップ接続の削除

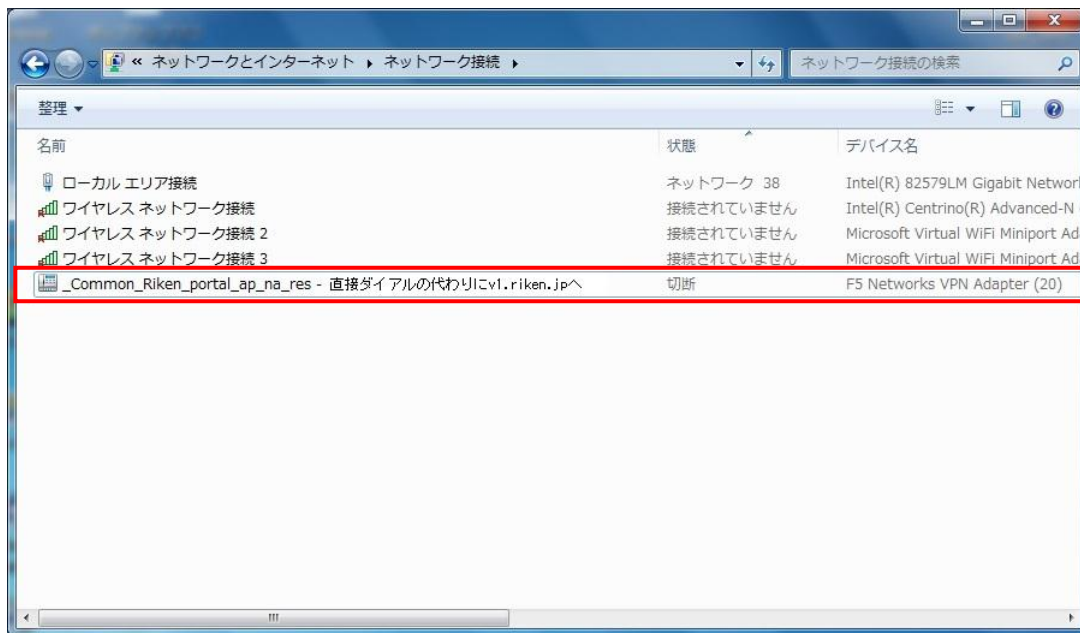
ネットワーク接続を開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]→

[ネットワークと共有センター]より[アダプター設定の変更]を選択して下さい。

ダイアルアップ接続のうち、デバイス名が[F5 Networks VPN Adapter]のものを削除して下さい。

名前が[(接続先) - 直接ダイアルの代わりに v1(or v2).riken.jp へ]のものです。

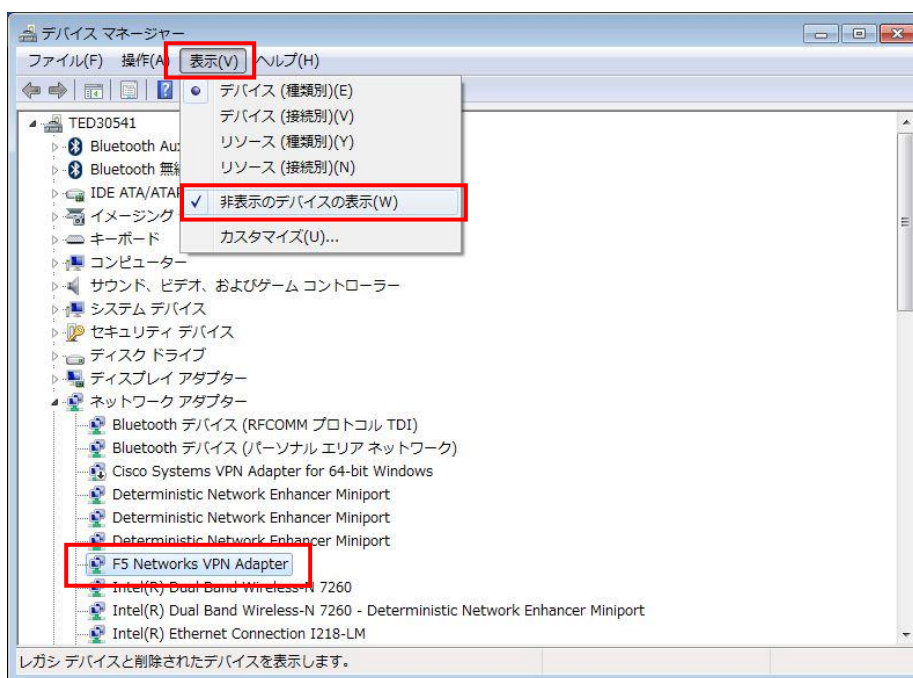


5. 4. ネットワークアダプタのドライバの削除

デバイスマネージャを開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]より
デバイスとプリンターの[デバイスマネージャ]を選択。

メニューバーの[表示]→[非表示のデバイスの表示]をクリックして有効にして下さい。



[ネットワーク アダプター]の[F5 Networks VPN Adapter]を削除して下さい。

※端末によって該当ドライバが存在しない場合もあります。その場合、本手順は省略して下さい。

アンインストールの確認が表示されますので、[このデバイスのドライバソフトウェアを削除する]のチェックボックスを有効にして[OK]をクリックして下さい。



5.5. コンピュータの再起動

[f5wininfo.exe]を削除し、コンピュータを再起動させて下さい。

【Windows 8.1 (Internet Explorer 11)接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. 事前設定

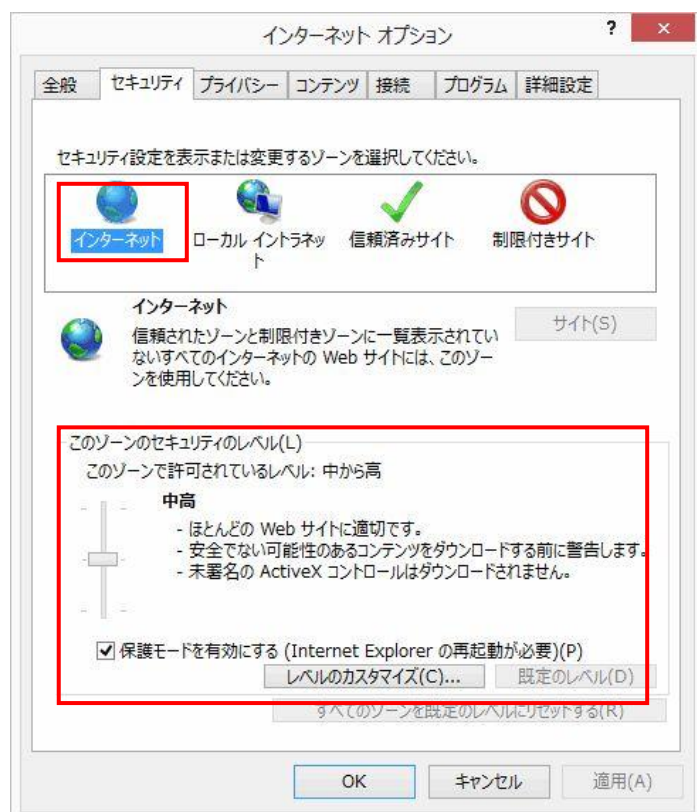
インターネットオプションを開いて下さい。

[Windows キー+x]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット] より
[インターネットオプション] を選択。

1.1. セキュリティレベル

[セキュリティ]タブのインターネットゾーンのセキュリティレベルを「中高」以下に設定して下さい。「高」の場合はVPN サービスを利用する事が出来ません。

※但し、レベルが[カスタマイズ]の場合はこの限りではありません。



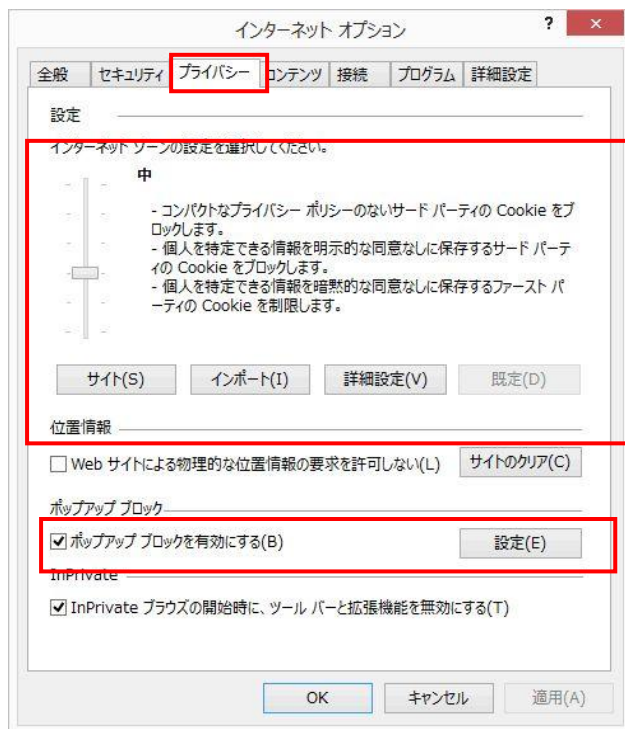
※Internet Explorer アドオンによるポップアップウィンドウ制御を行っている場合も、同様に無効もしくはVPN サービスのポップアップを許可する必要があります。



1. 2. ポップアップブロック

[プライバシー]タブのポップアップブロックを[無効] (チェックボックスを外す)にする、もしくは[設定]より VPN サービスのポップアップを[許可]して下さい。

許可するアドレス : **v1.riken.jp**



2. VPN サービスへネットワークアクセス

アクセス時、UAC (User Account Control) の設定によって実行の許可を求められる場合があります。いずれも「はい」をクリックして処理を続行して下さい。

VPN サービスへネットワークアクセスを行い、研究所ネットワークへ接続します。

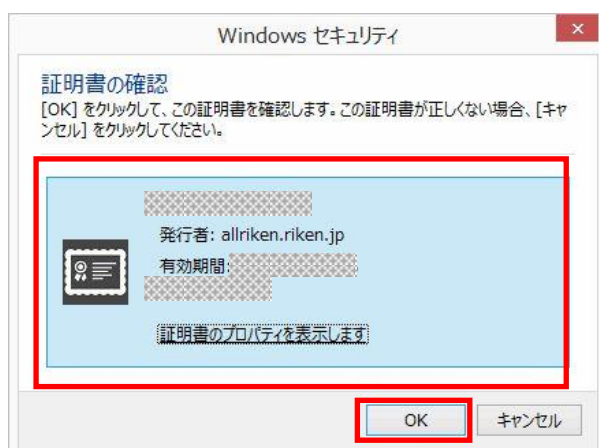
Internet Explorer から以下の URL へアクセスして下さい。

<https://v1.riken.jp>

2.1. クライアント証明書の選択

ページへアクセスすると[デジタル証明書の選択]画面が表示されます。事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックして下さい。

[デジタル証明書の選択]画面が2回表示される場合があります。その場合は、2回とも事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックしてください。



2.2. ネットワークアクセス接続の開始

ページへログイン後、ホーム画面の[Riken_(接続先)]をクリックして下さい。



2.3. クライアントコンポーネントのインストール (初回接続時のみ)

ポップアップウィンドウが表示されます。ウィンドウ下部の[インストール]を実行して下さい。



セキュリティの警告が表示されるので、[インストールする]をクリックして下さい。



2.4. 接続

[Network Access Helper]による Internet Explorer セキュリティの警告が表示された場合には、[許可する]をクリックして下さい。



ポップアップウィンドウの表示が切り替わり、[接続されました]と表示されていれば、接続完了です。



3. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

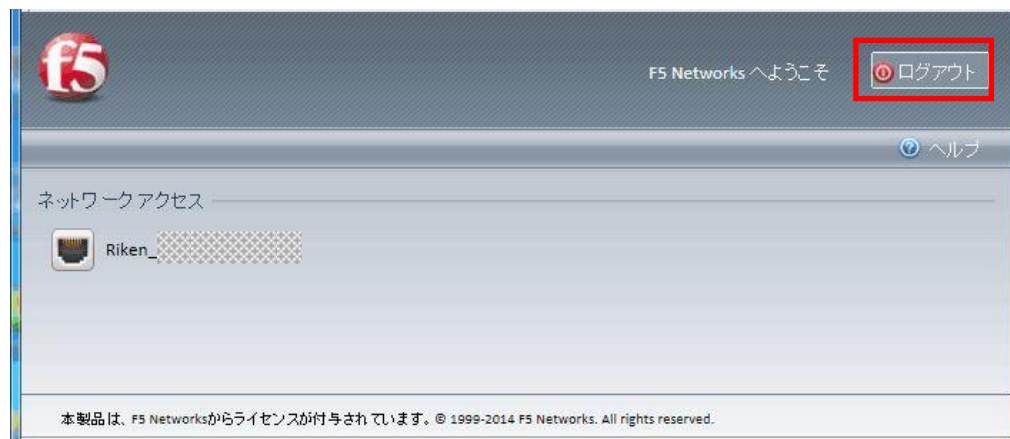
3.1. ネットワークアクセスの終了

ポップアップウィンドウの[切断]をクリックして下さい。
自動的にポップアップウィンドウが閉じます。



3.2. ログアウト

ホーム画面の[ログアウト]をクリックして下さい。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

4. クライアントコンポーネント削除手順

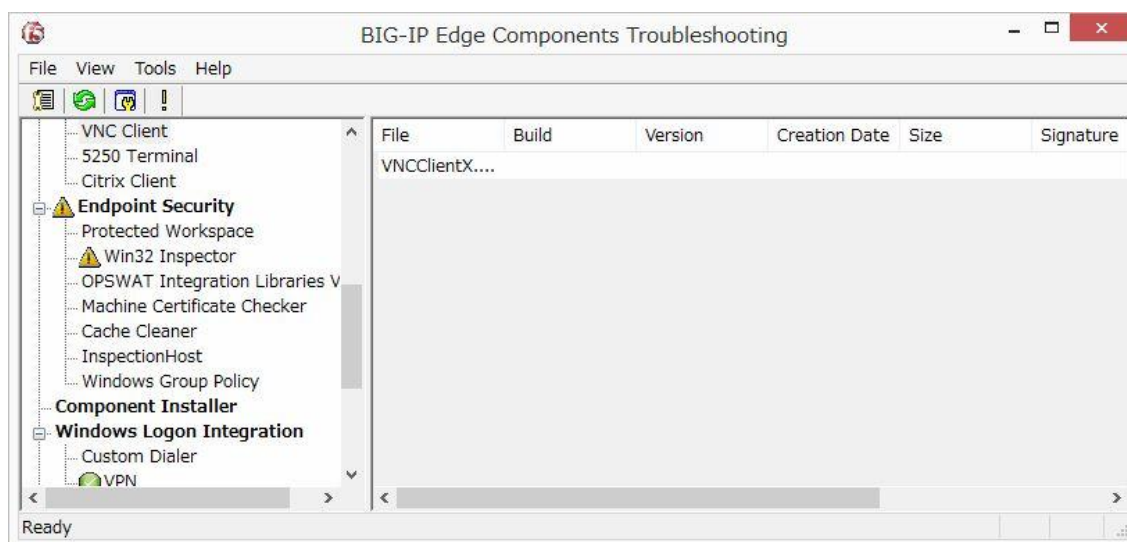
4.1. コンポーネントアプリケーションのダウンロード

以下 URL から [f5wininfo.exe] をダウンロードして下さい。

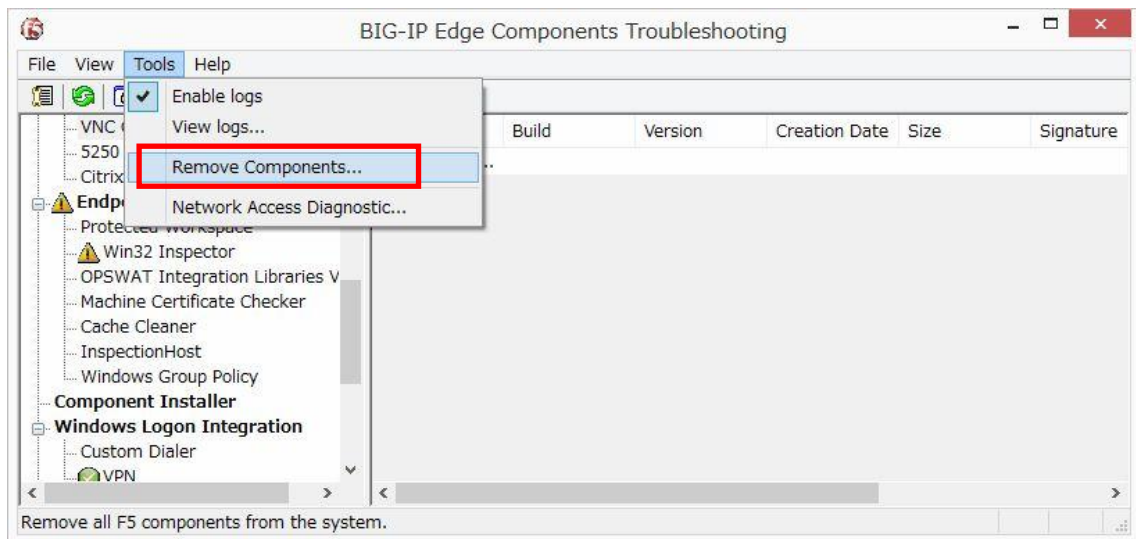
https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D6z1/_v.W7jIP_J9XH9ruIDqHhGkO9B0DFXC1D1HgTv.jUS14

4.2. クライアントコンポーネントの削除

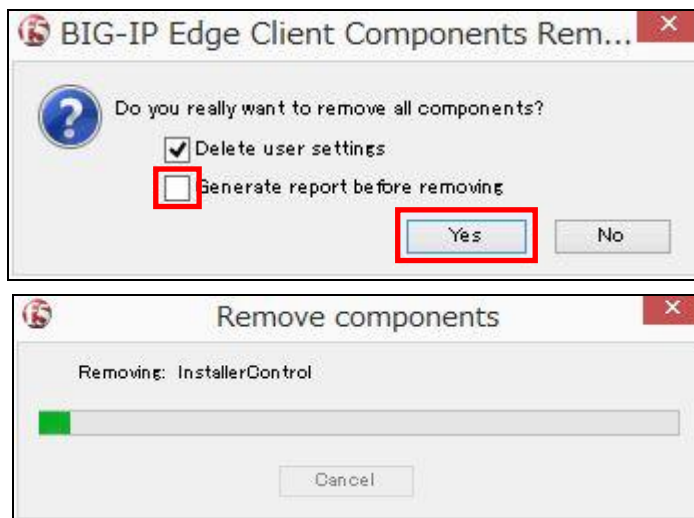
4.1 でダウンロードした [f5wininfo.exe] を右クリックして [管理者として実行] をクリックして下さい。 [BIG-IP Edge Components Troubleshooting] が起動します。



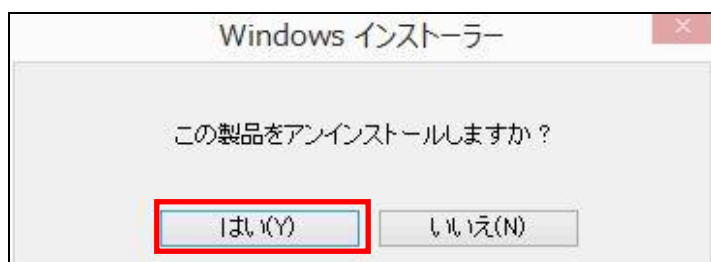
メニューバーより [Tools] → [Remove Components...] を選択して下さい。



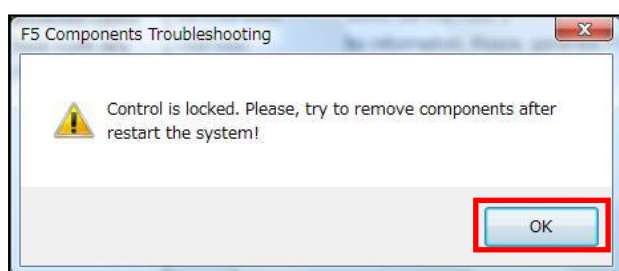
[Generate report before removing] のチェックを外して [Yes] をクリックして下さい。コンポーネントの削除が開始されます。



削除実行中に以下の確認を求められる場合があります。[はい]を選択して下さい。



以下の警告が表示された場合は、「OK」をクリックした後、端末を再起動してください。その後、再度「4.2.」を実施してください。



削除完了後、[BIG-IP Edge Components Troubleshooting] を終了して下さい。

4.3. ダイアルアップ接続の削除

ネットワーク接続を開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]→

[ネットワークと共有センター]より[アダプター設定の変更]を選択して下さい。

ダイアルアップ接続のうち、デバイス名が[F5 Networks VPN Adapter]のものを削除して下さい。

名前が[(接続先) - 直接ダイアルの代わりに v1(or v2).riken.jp へ]のものです。

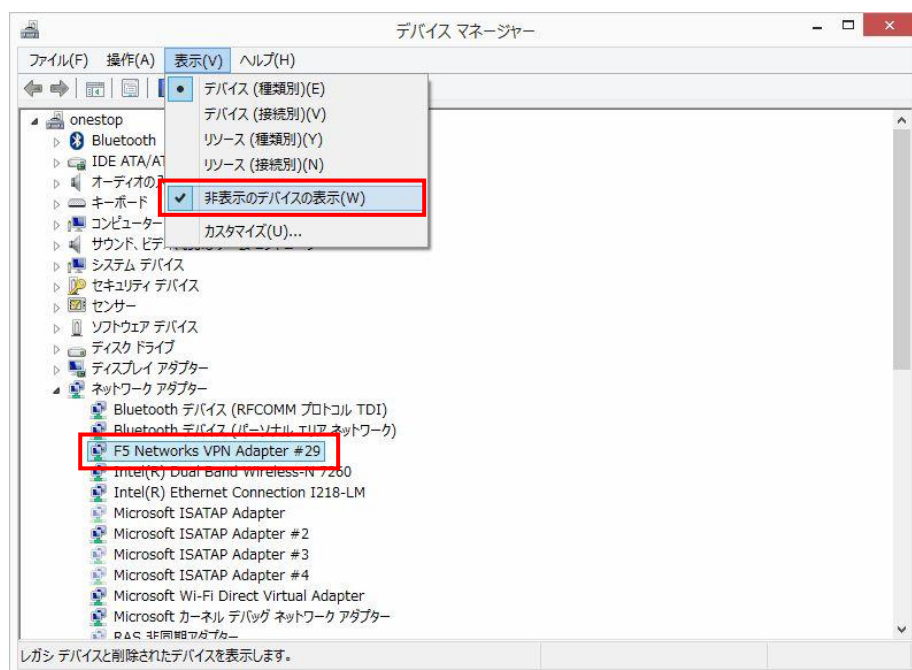


4. 4. ネットワークアダプタのドライバの削除

デバイスマネージャを開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]より
デバイスとプリンターの[デバイスマネージャ]を選択。

メニューバーの[表示]→[非表示のデバイスの表示]をクリックして有効にして下さい。



[ネットワーク アダプター]の[F5 Networks VPN Adapter]を削除して下さい。

※端末によって該当ドライバが存在しない場合もあります。その場合、本手順は省略して下さい。

アンインストールの確認が表示されますので、[このデバイスのドライバソフトウェアを削除する]のチェックボックスを有効にして[OK]をクリックして下さい。



4. 5. コンピュータの再起動

[f5wininfo.exe]を削除し、コンピュータを再起動させて下さい。

【Windows 8.1 (BIG-IP Edge Client) 接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. BIG-IP Edge Client インストーラのダウンロード

以下 URL から [BIGIPEdgeClient.exe] をダウンロードして下さい。

https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D9kS/RgEgwAym80Yub_zRP3iyupK4MjFK.ZtwQ76IB010FZA

2. BIG-IP Edge Client のインストール

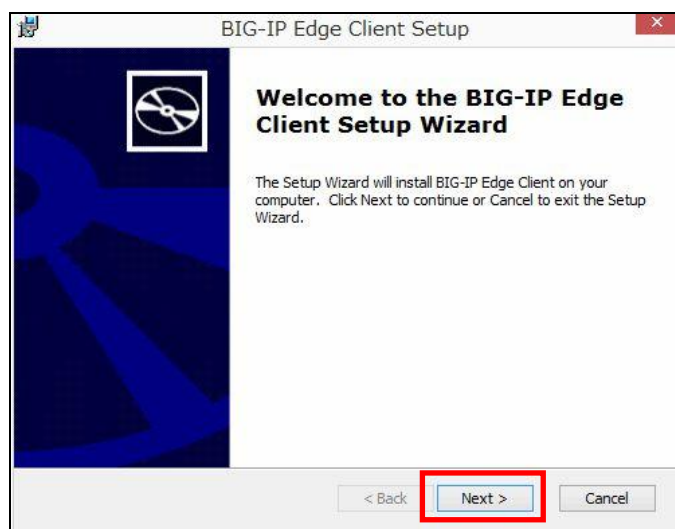
アクセス時、UAC (User Account Control) の設定によって実行の許可を求められる場合があります。いずれも「はい」をクリックして処理を続行して下さい。

2.1. インストーラの起動

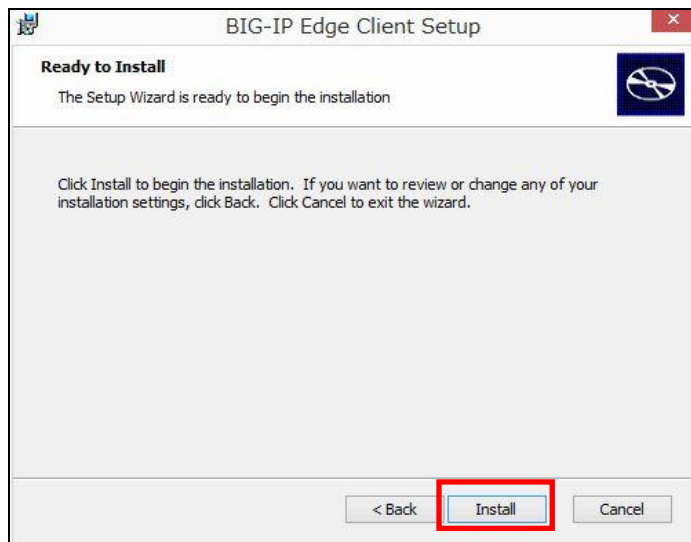
ダウンロードサイトより入手した、BIG-IP Edge Client インストーラを右クリックして [管理者として実行(A)...] から起動してください。



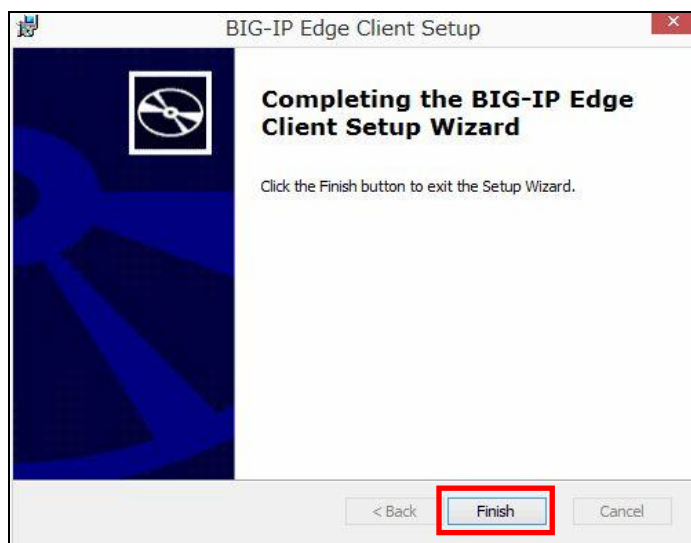
セットアップウィザードの起動後に [Next] をクリックしてください。



インストール画面に移行した後、[Install]をクリックして、インストールを開始してください。



インストールが完了した後、[Finish]をクリックしてインストーラを終了してください。



3. VPN サービスへネットワークアクセス

3.1. BIG-IP Edge Client の起動

[Windows キー]→[すべてのアプリ] (左下の下矢印)→[BIG-IP Edge Client]をクリックして Edge Client を起動してください。



3. 2. 接続先サーバの指定(初回接続時のみ)

BIG-IP Edge Client 起動後、

[サーバの変更]画面が表示されますので[サーバを選択]欄に

[https://v1.riken.jp/]を入力して、[次へ]をクリックしてください。



3. 3. VPN アクセス実施(2回目以降の接続時のみ)

サーバが 3.2 で設定したアドレスで設定されていることを確認後、

[接続]をクリックしてください。



3. 4. 証明書の選択

ページへアクセスすると[デジタル証明書の選択]画面が表示されます。

事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックして下さい。

[デジタル証明書の選択]画面が2回表示される場合があります。その場合は、2回とも事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックしてください。



3. 5. VPN 接続確認

BIG-IP Edge Client にて、[接続されました]と表示されていれば、接続完了です。



4. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

4.1. ネットワークアクセスの終了

BIG-IP Edge Client の[切断]ボタンをクリックしてください。



4.2. 切断確認

BIG-IP Edge Client にて、[切断されました]と表示されていれば、切断完了です。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

5. クライアントコンポーネント削除手順

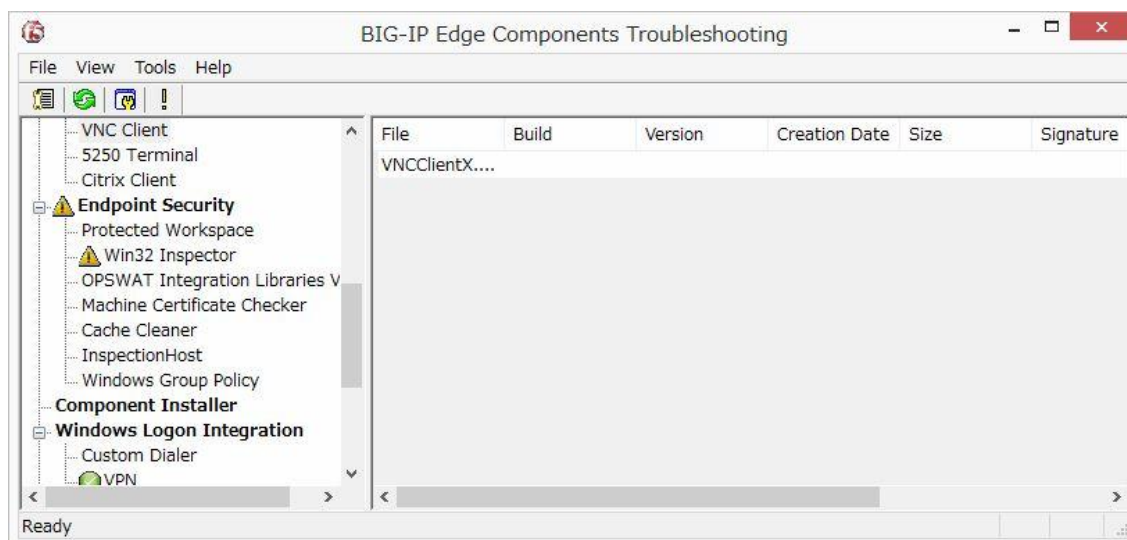
5.1. コンポーネントアプリケーションのダウンロード

以下 URL から [f5wininfo.exe] をダウンロードして下さい。

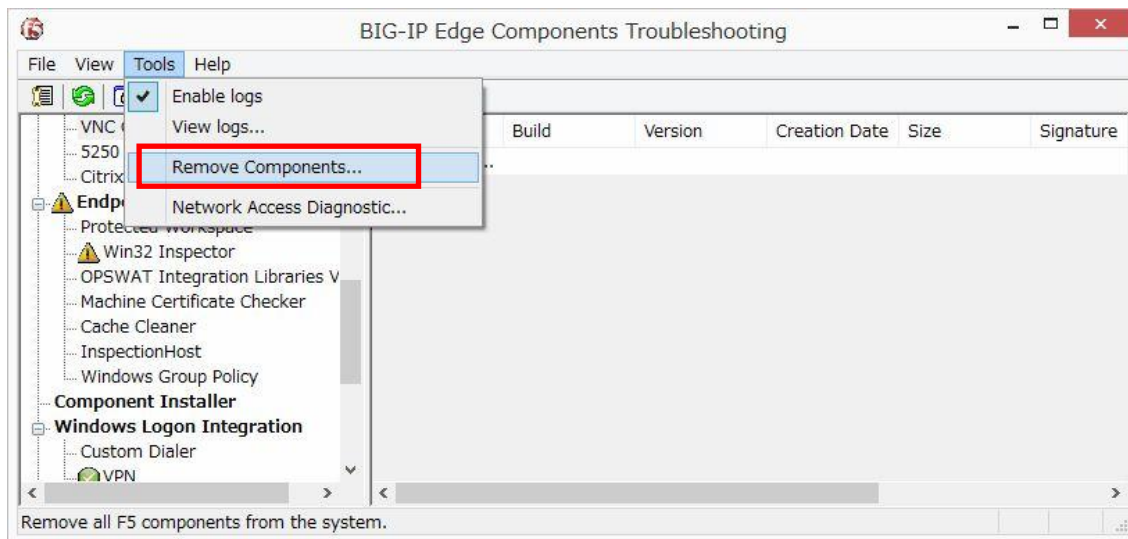
https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D6z1/_v.W7jIP_J9XH9ruIDqHhGkO9B0DFXC1D1HgTv.jUS14

5.2. クライアントコンポーネントの削除

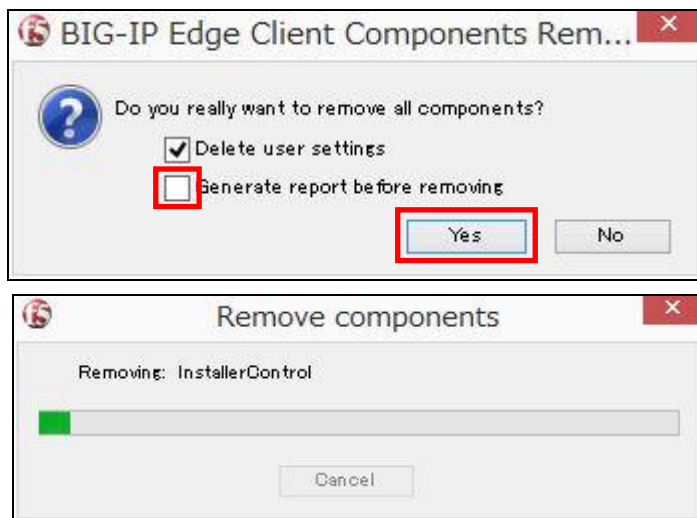
5.1 でダウンロードした [f5wininfo.exe] を右クリックして [管理者として実行] をクリックして下さい。 [BIG-IP Edge Components Troubleshooting] が起動します。



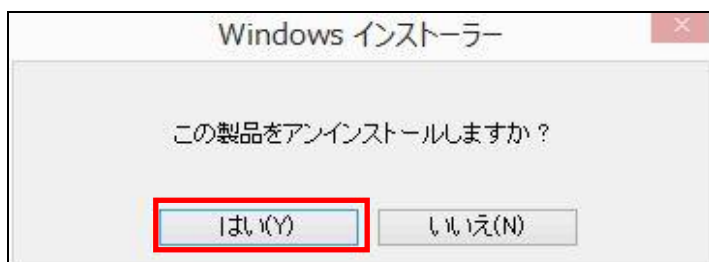
メニューバーより [Tools] → [Remove Components...] を選択して下さい。



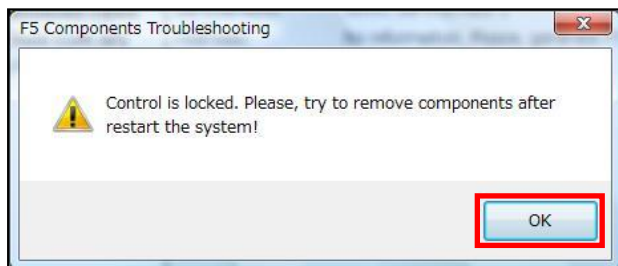
[Generate report before removing] のチェックを外して [Yes] をクリックして下さい。コンポーネントの削除が開始されます。



削除実行中に以下の確認を求められる場合があります。[はい] を選択して下さい。



以下の警告が表示された場合は、「OK」をクリックした後、端末を再起動してください。
その後、再度「5.2.」を実施してください。



削除完了後、[BIG-IP Edge Components Troubleshooting] を終了して下さい。

5.3. ダイアルアップ接続の削除

ネットワーク接続を開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]→

[ネットワークと共有センター]より[アダプター設定の変更]を選択して下さい。

ダイアルアップ接続のうち、デバイス名が[F5 Networks VPN Adapter]のものを削除して下さい。

名前が[(接続先) - 直接ダイアルの代わりに v1(or v2).riken.jp へ]と[APM Network Access]のもので



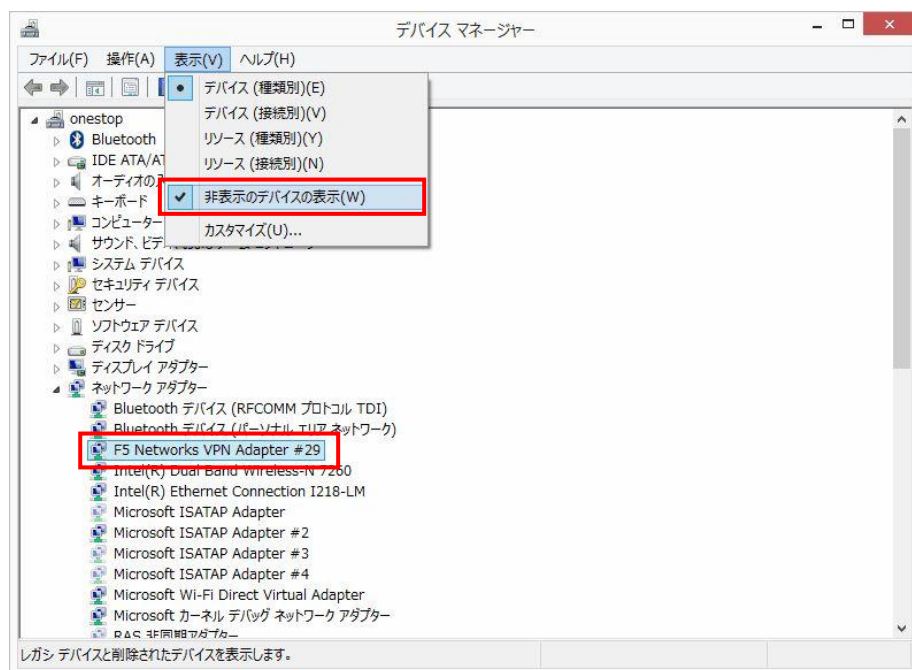
名前	状態	デバイス名	接続	ネットワークのカテゴリ	所有
_Common_Riken_portal_ap_na_res - 直接ダイアルの代わりに v1.riken.jp へ	切断	F5 Networks VPN Adapter (9)			ones
APM Network Access	切断	F5 Networks VPN Adapter (9)			システム
Bluetooth ネットワーク接続	接続されていない	Bluetooth デバイス (ハードウェア ...)			システム
Wi-Fi	接続されていません	Intel(R) Dual Band Wireless-...			システム
イーサネット	ネットワーク 2	Intel(R) Ethernet Connectio...	インターネット アクセ...	パブリック ネットワーク	システム

5. 4. ネットワークアダプタのドライバの削除

デバイスマネージャを開いて下さい。

[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]より
デバイスとプリンターの[デバイスマネージャ]を選択。

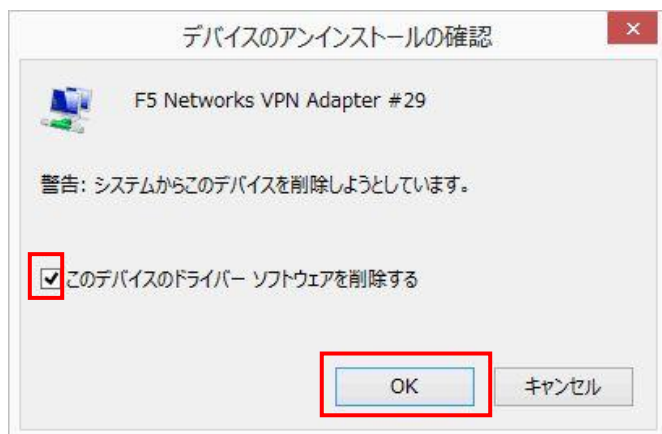
メニューバーの[表示]→[非表示のデバイスの表示]をクリックして有効にして下さい。



[ネットワーク アダプター]の[F5 Networks VPN Adapter]を削除して下さい。

※端末によって該当ドライバが存在しない場合もあります。その場合、本手順は省略して下さい。

アンインストールの確認が表示されますので、[このデバイスのドライバソフトウェアを削除する]のチェックボックスを有効にして[OK]をクリックして下さい。



5.5. コンピュータの再起動

[f5wininfo.exe]を削除し、コンピュータを再起動させて下さい。

【Windows 10 (Internet Explorer 11)接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. 事前設定

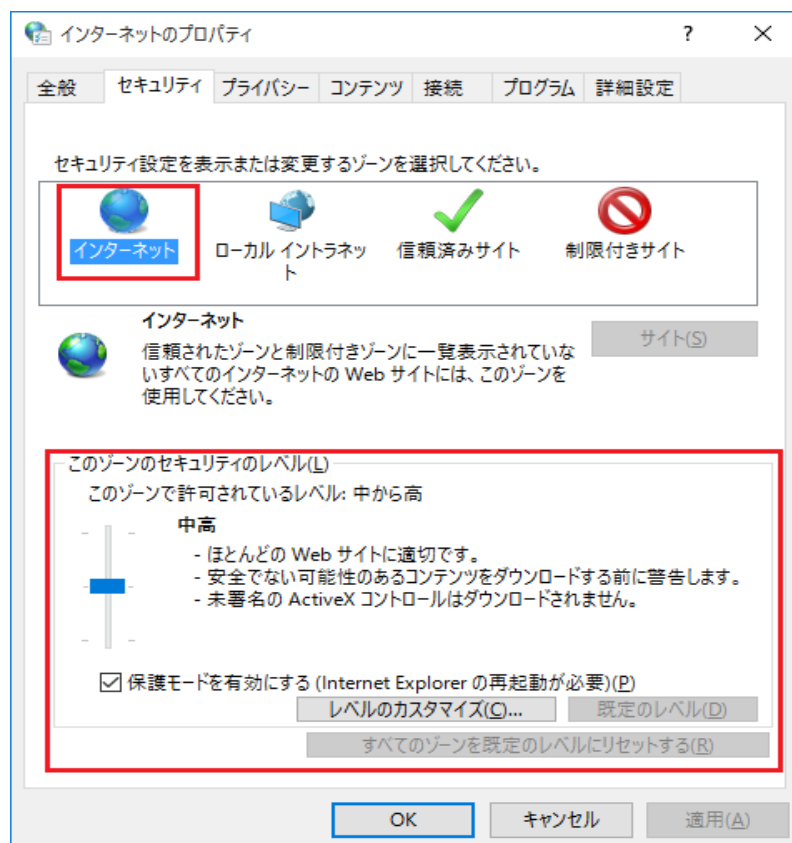
インターネットオプションを開いて下さい。

[Windows キー+x]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット] より
[インターネットオプション] を選択。

1.1. セキュリティレベル

[セキュリティ]タブのインターネットゾーンのセキュリティレベルを「中高」以下に設定して下さい。「高」の場合はVPN サービスを利用する事が出来ません。

※但し、レベルが[カスタマイズ]の場合はこの限りではありません。



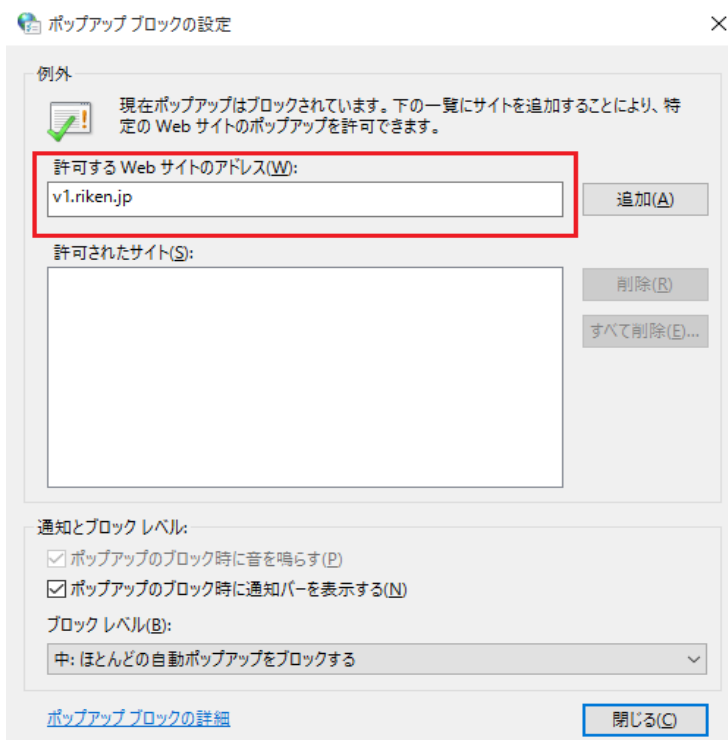
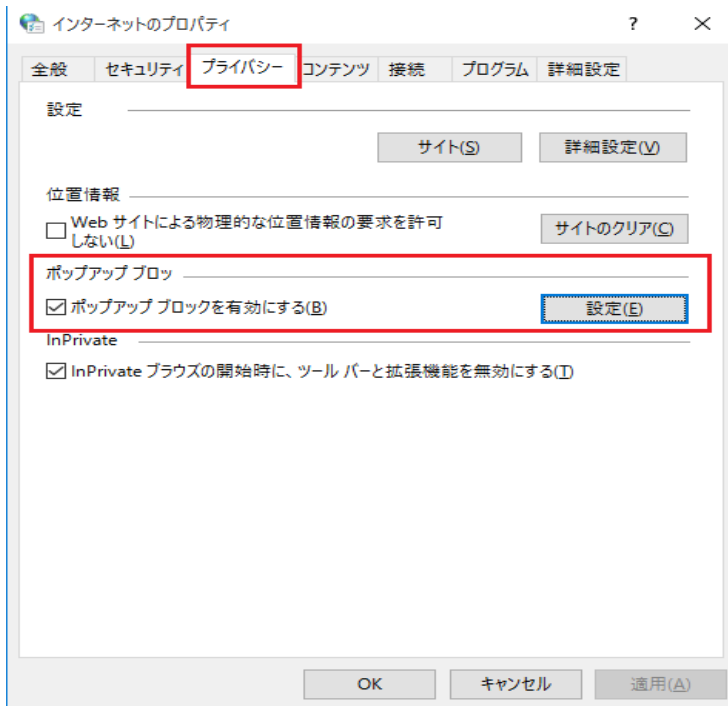
※Internet Explorer アドオンによるポップアップウィンドウ制御を行っている場合も、同様に無効もしくはVPN サービスのポップアップを許可する必要があります。



1. 2. ポップアップブロック

[プライバシー]タブのポップアップブロックを[無効] (チェックボックスを外す)にする、もしくは[設定]より VPN サービスのポップアップを[許可]して下さい。

許可するアドレス : **v1.riken.jp**



2. VPN サービスへネットワークアクセス

アクセス時、UAC (User Account Control) の設定によって実行の許可を求められる場合があります。いずれも「はい」をクリックして処理を続行して下さい。

VPN サービスへネットワークアクセスを行い、研究所ネットワークへ接続します。

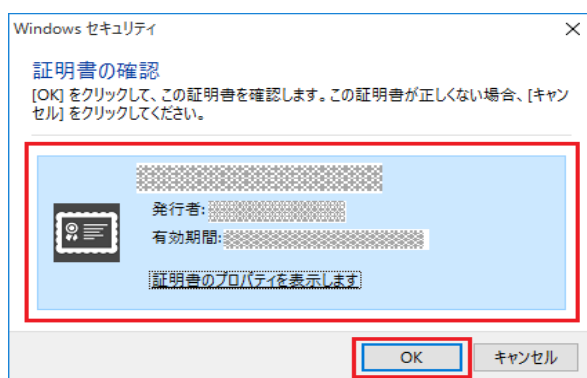
Internet Explorer から以下の URL へアクセスして下さい。

<https://v1.riken.jp>

2.1. クライアント証明書の選択

ページへアクセスすると[デジタル証明書の選択]画面が表示されます。事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックして下さい。

[デジタル証明書の選択]画面が2回表示される場合があります。その場合は、2回とも事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックしてください。



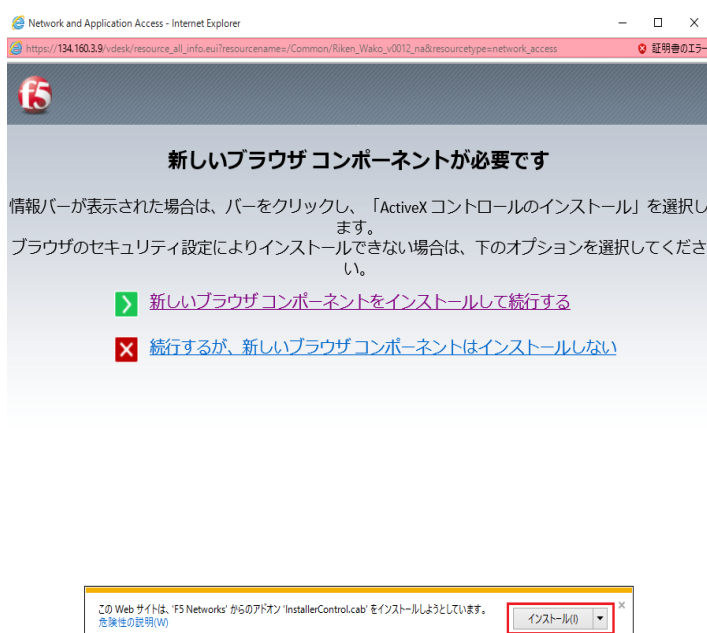
2. 2. ネットワークアクセス接続の開始

ページへログイン後、ホーム画面の[Riken_(接続先)]をクリックして下さい。



2. 3. クライアントコンポーネントのインストール (初回接続時のみ)

ポップアップウィンドウが表示されます。ウィンドウ下部の[インストール]を実行して下さい。

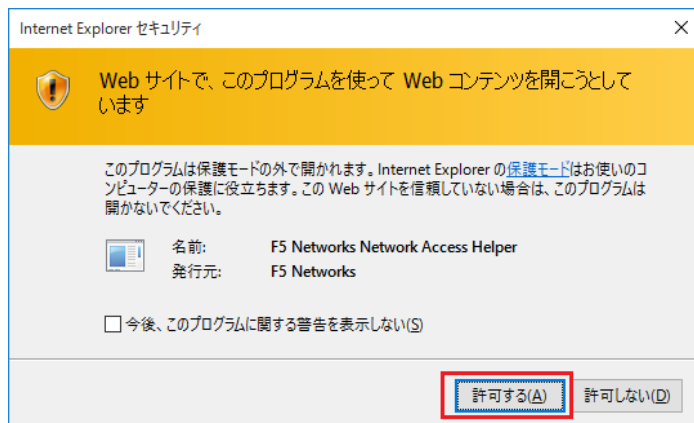


セキュリティの警告が表示されるので、[インストールする]をクリックして下さい。

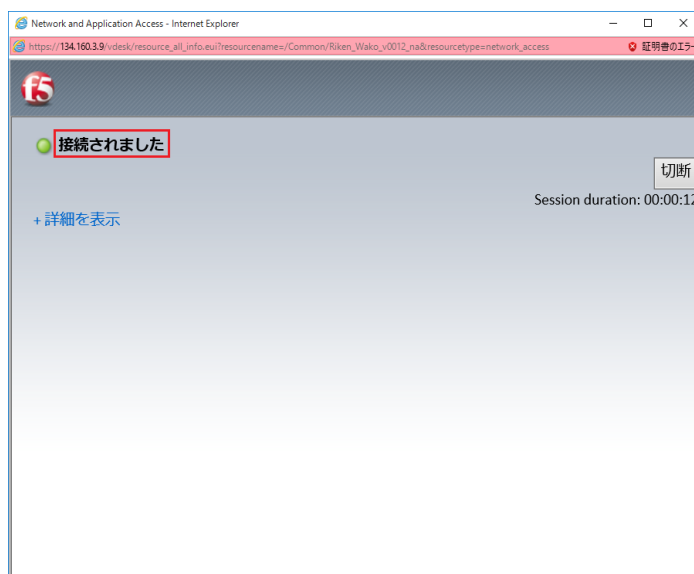


2.4. 接続

[Network Access Helper]による Internet Explorer セキュリティの警告が表示された場合には、[許可する]をクリックして下さい。



ポップアップウィンドウの表示が切り替わり、[接続されました]と表示されていれば、接続完了です。

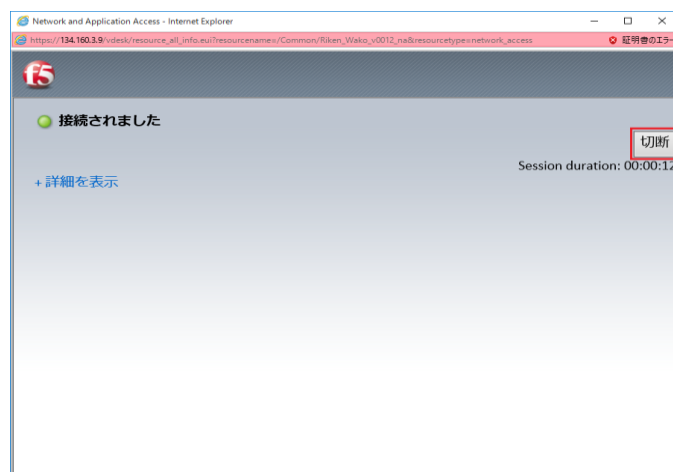


3. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

3.1. ネットワークアクセスの終了

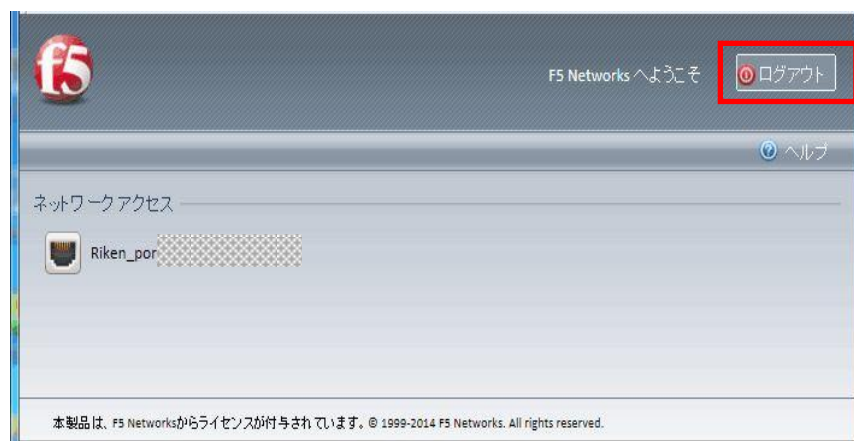
ポップアップウィンドウの[切断]をクリックして下さい。

自動的にポップアップウィンドウが閉じます。



3.2. ログアウト

ホーム画面の[ログアウト]をクリックして下さい。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

4. クライアントコンポーネント削除手順

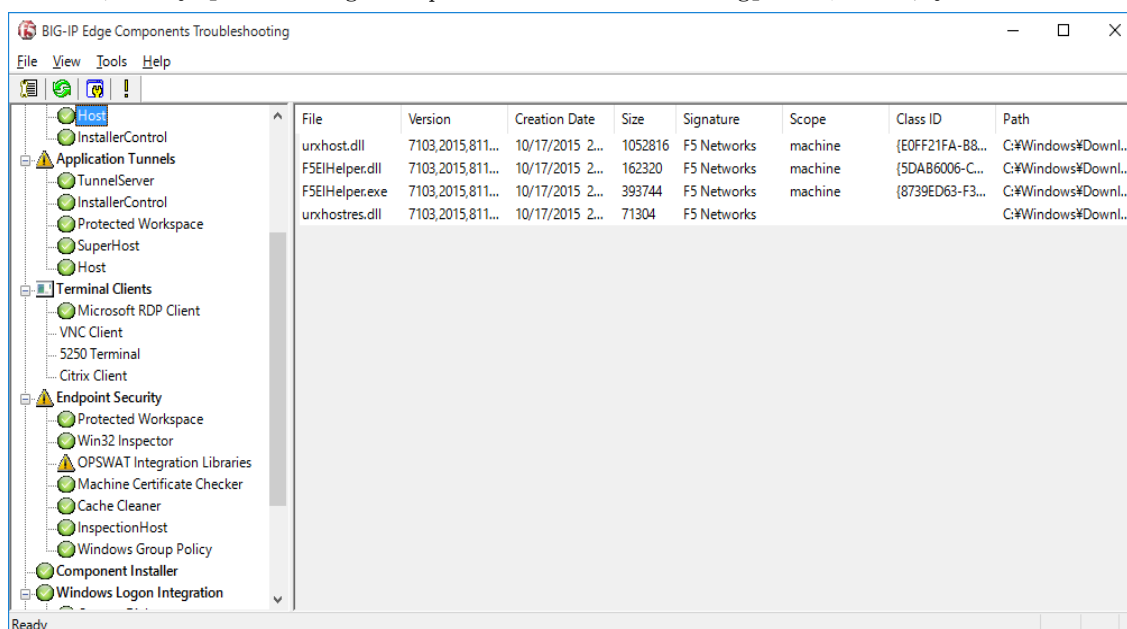
4.1. コンポーネントアプリケーションのダウンロード

以下 URL から [f5wininfo.exe] をダウンロードして下さい。

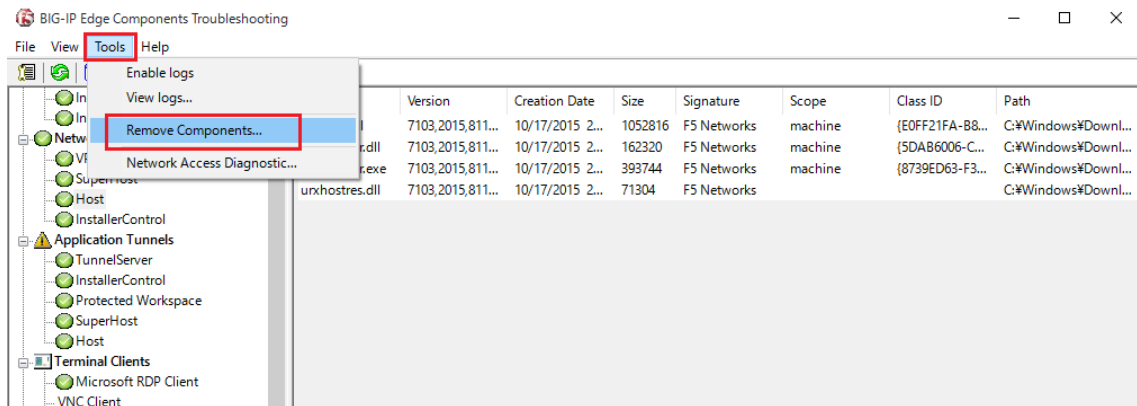
https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D6z1/_v.W7jIP_J9XH9ruIDqHhGkO9B0DFXC1D1HgTv.jUS14

4.2. クライアントコンポーネントの削除

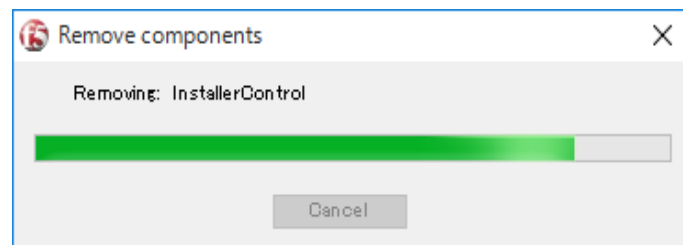
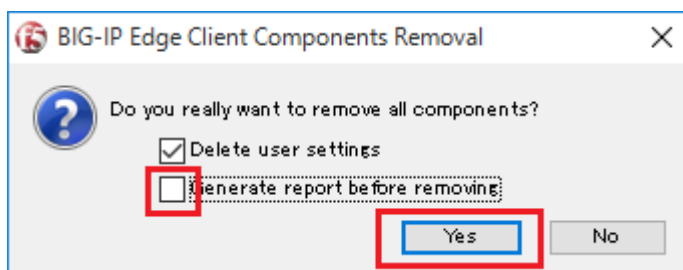
4.1 でダウンロードした [f5wininfo.exe] を右クリックして [管理者として実行] をクリックして下さい。 [BIG-IP Edge Components Troubleshooting] が起動します。



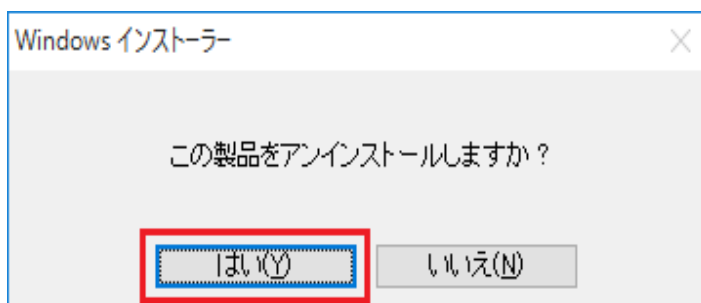
メニューバーより [Tools] → [Remove Components...] を選択して下さい。



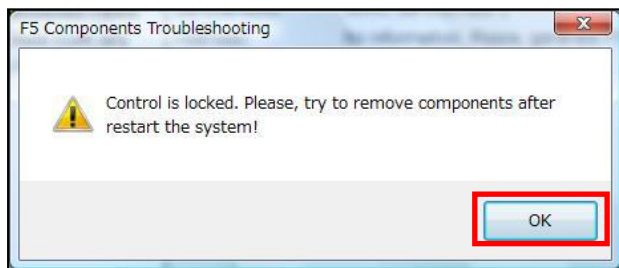
[Generate report before removing] のチェックを外して [Yes] をクリックして下さい。コンポーネントの削除が始まります。



削除実行中に以下の確認を求められる場合があります。[はい] を選択して下さい。



以下の警告が表示された場合は、「OK」をクリックした後、端末を再起動してください。
その後、再度「4.2.」を実施してください。



削除完了後、[BIG-IP Edge Components Troubleshooting] を終了して下さい。

4.3. ダイアルアップ接続の削除

ネットワーク接続を開いて下さい。

[スタートメニュー]→[設定]→[ネットワークとインターネット]→[ダイアルアップ]→
[ネットワークと共有センター]より[アダプター設定の変更]を選択して下さい。

ダイアルアップ接続のうち、デバイス名が[F5 Networks VPN Adapter]のものを削除して下さい。

名前が[(接続先) - 直接ダイアルの代わりに v1(or v2).riken.jp へ]と[APM Network Access]のもので

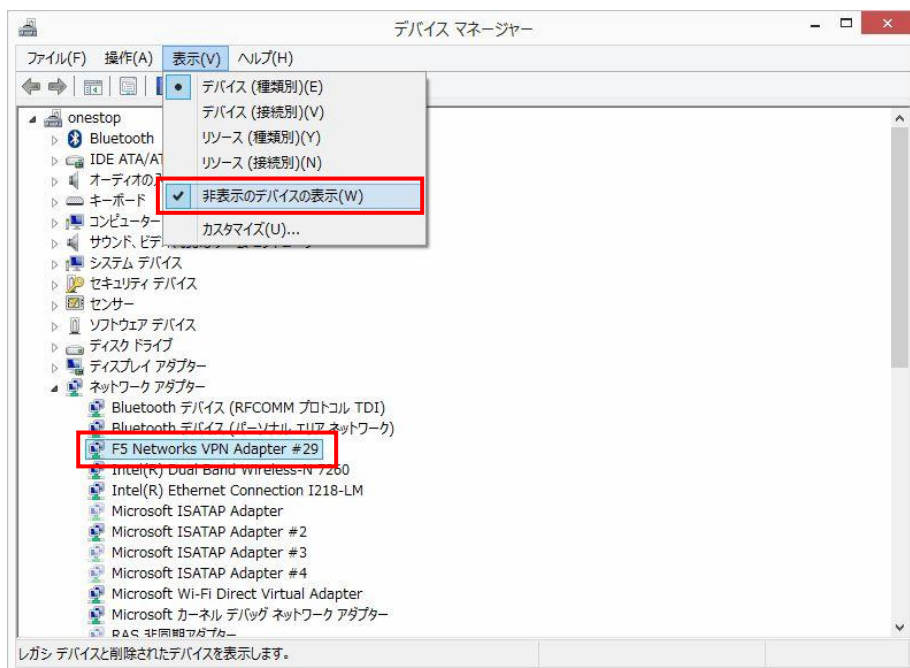


4. 4. ネットワークアダプタのドライバの削除

デバイスマネージャを開いて下さい。

[スタートメニュー+x]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]より
デバイスとプリンターの[デバイスマネージャ]を選択。

メニューバーの[表示]→[非表示のデバイスの表示]をクリックして有効にして下さい。



[ネットワーク アダプター]の[F5 Networks VPN Adapter]を削除して下さい。

※端末によって該当ドライバが存在しない場合もあります。その場合、本手順は省略して下さい。

アンインストールの確認が表示されますので、[このデバイスのドライバソフトウェアを削除する]のチェックボックスを有効にして[OK]をクリックして下さい。



4. 5. コンピュータの再起動

[f5wininfo.exe]を削除し、コンピュータを再起動させて下さい。

【Windows 10 (BIG-IP Edge Client) 接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. BIG-IP Edge Client インストーラのダウンロード

以下 URL から [BIGIPEdgeClient.exe] をダウンロードして下さい。

https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D9kS/RgEgwAym80Yub_zRP3iyupK4MjFK.ZtwQ76IB010FZA

2. BIG-IP Edge Client のインストール

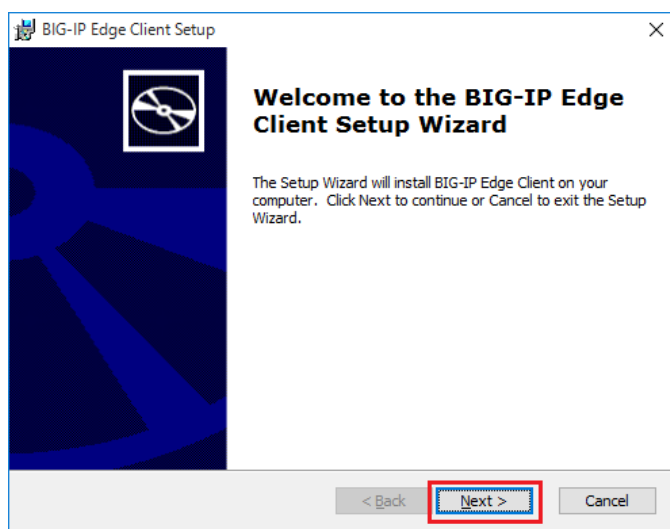
アクセス時、UAC (User Account Control) の設定によって実行の許可を求められる場合があります。いずれも「はい」をクリックして処理を続行して下さい。

2.1. インストーラの起動

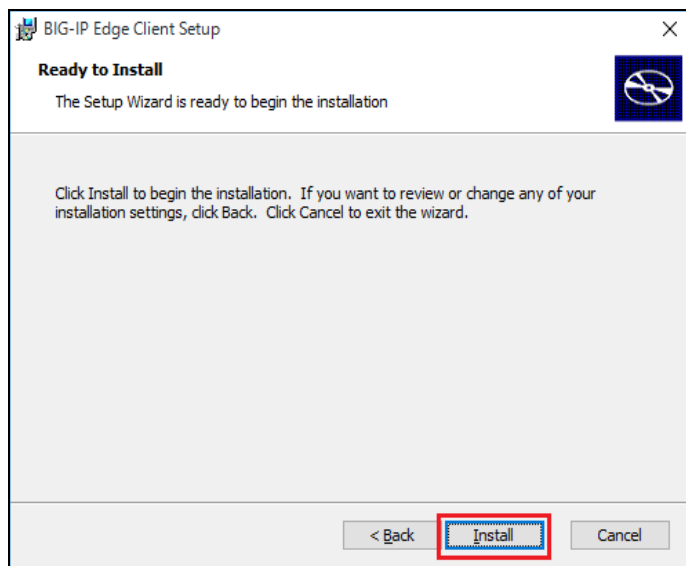
ダウンロードサイトより入手した、BIG-IP Edge Client インストーラを右クリックして [管理者として実行(A)...] から起動してください。



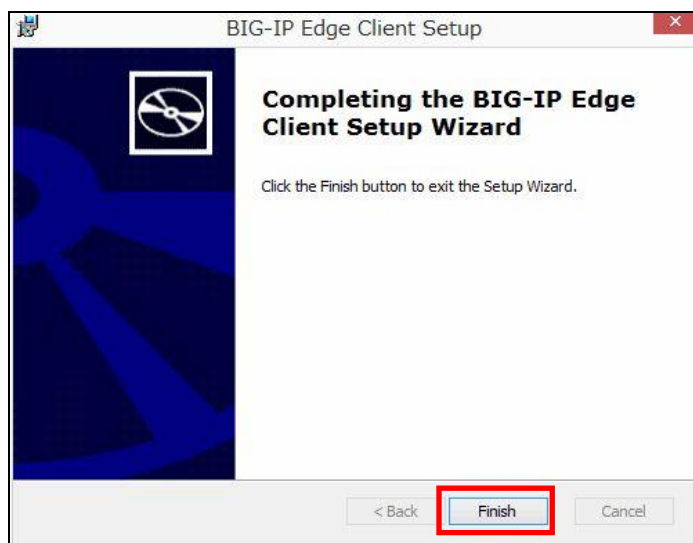
セットアップウィザードの起動後に [Next] をクリックしてください。



インストール画面に移行した後、[Install]をクリックして、インストールを開始してください。



インストールが完了した後、[Finish]をクリックしてインストーラを終了してください。



3. VPN サービスへネットワークアクセス

3.1. BIG-IP Edge Client の起動

[Windows キー]→[すべてのアプリ] (左下の下矢印)→[BIG-IP Edge Client]をクリックして Edge Client を起動してください。

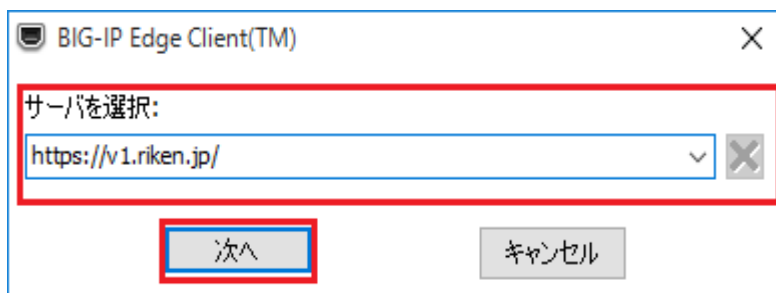


3. 2. 接続先サーバの指定(初回接続時のみ)

BIG-IP Edge Client 起動後、

[サーバの変更]画面が表示されますので[サーバを選択]欄に

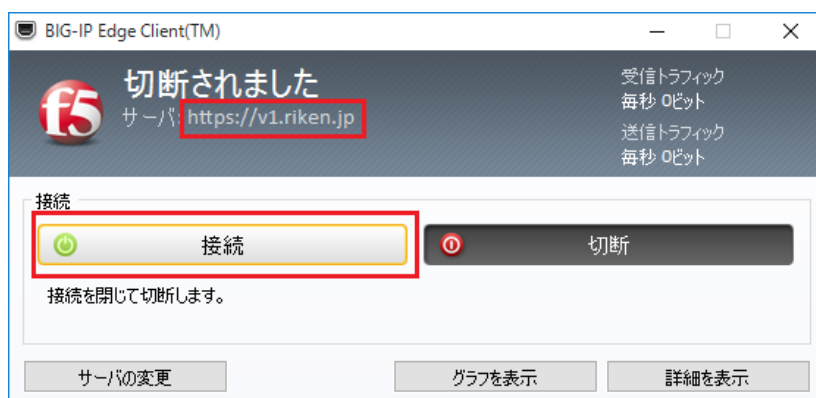
[<https://v1.riken.jp/>]を入力して、[次へ]をクリックしてください。



3. 3. VPN アクセス実施(2回目以降の接続時のみ)

サーバが 3.2 で設定したアドレスで設定されていることを確認後、

[接続]をクリックしてください。

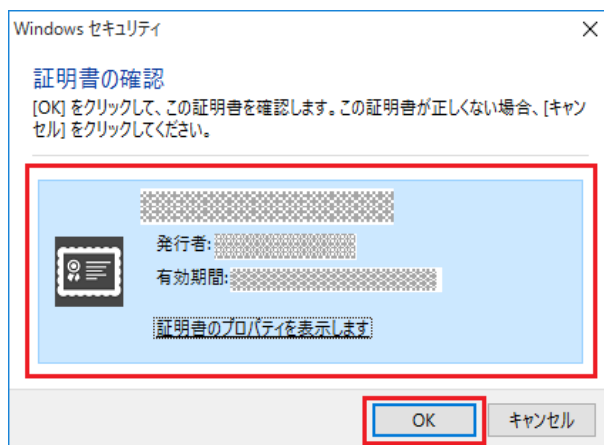


3. 4. 証明書の選択

ページへアクセスすると[デジタル証明書の選択]画面が表示されます。

事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックして下さい。

[デジタル証明書の選択]画面が2回表示される場合があります。その場合は、2回とも事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックしてください。



3. 5. VPN 接続確認

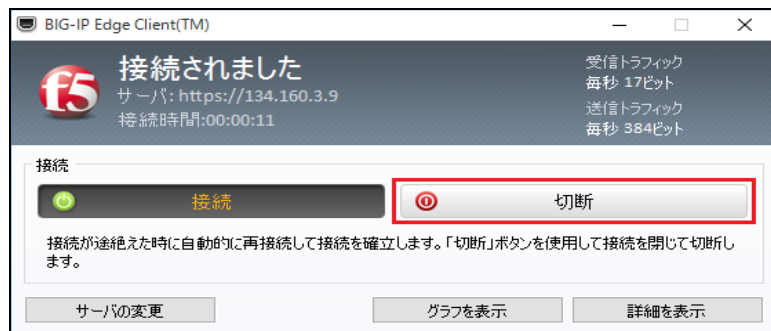
BIG-IP Edge Client にて、「接続されました」と表示されていれば、接続完了です。



4. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

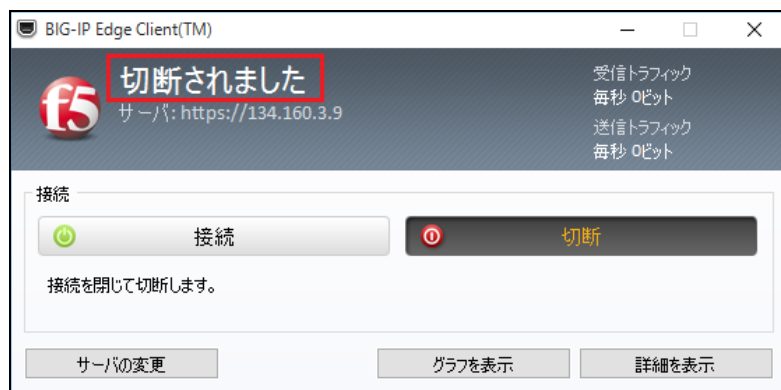
4.1. ネットワークアクセスの終了

BIG-IP Edge Client の[切断]ボタンをクリックしてください。



4.2. 切断確認

BIG-IP Edge Client にて、[切断されました]と表示されていれば、切断完了です。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

5. クライアントコンポーネント削除手順

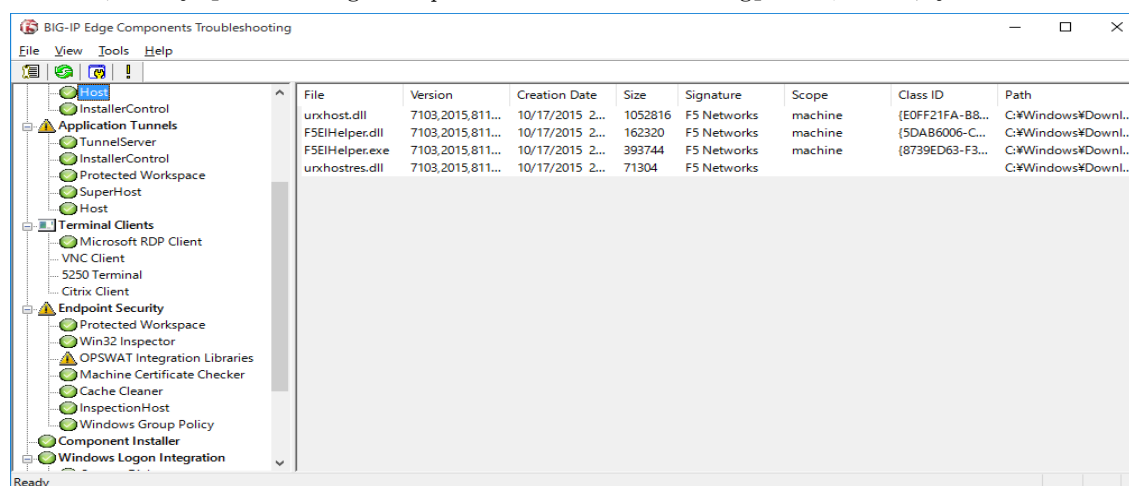
5.1. コンポーネントアプリケーションのダウンロード

以下 URL から [f5wininfo.exe] をダウンロードして下さい。

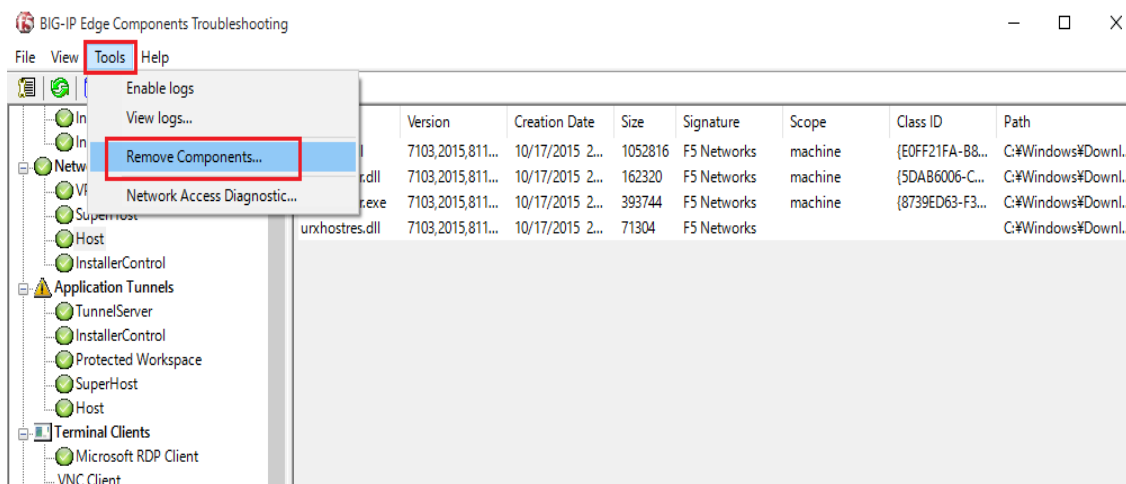
https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D6z1/_v.W7jIP_J9XH9ruIDqHhGkO9B0DFXC1D1HgTv.jUS14

5.2. クライアントコンポーネントの削除

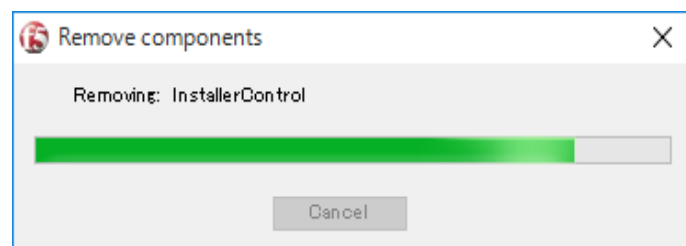
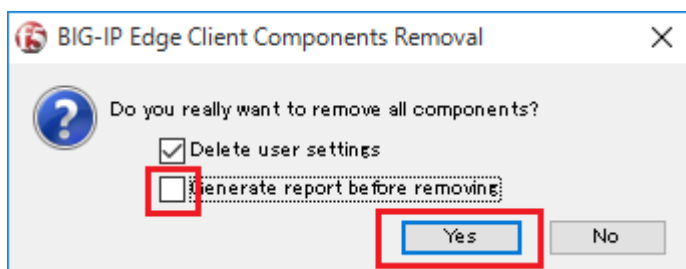
5.1 でダウンロードした [f5wininfo.exe] を右クリックして [管理者として実行] をクリックして下さい。 [BIG-IP Edge Components Troubleshooting] が起動します。



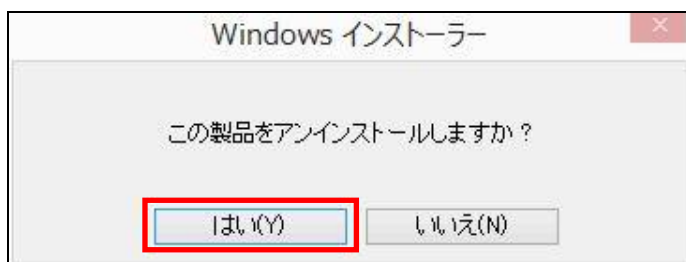
メニューバーより [Tools] → [Remove Components...] を選択して下さい。



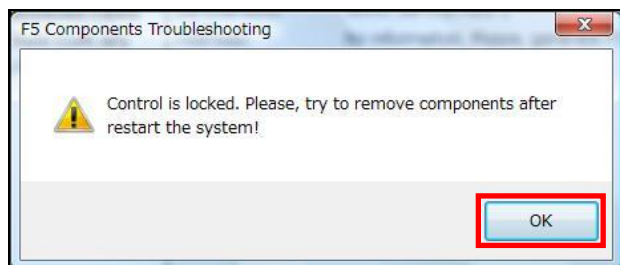
[Generate report before removing] のチェックを外して [Yes] をクリックして下さい。コンポーネントの削除が開始されます。



削除実行中に以下の確認を求められる場合があります。[はい] を選択して下さい。



以下の警告が表示された場合は、「OK」をクリックした後、端末を再起動してください。
その後、再度「5.2.」を実施してください。



削除完了後、[BIG-IP Edge Components Troubleshooting] を終了して下さい。

5.3. ダイアルアップ接続の削除

ネットワーク接続を開いて下さい。

[スタートメニュー]→[設定]→[ネットワークとインターネット]→[ダイアルアップ]

[ネットワークと共有センター]より[アダプター設定の変更]を選択して下さい。

ダイアルアップ接続のうち、デバイス名が[F5 Networks VPN Adapter]のものを削除して下さい。

名前が[(接続先) - 直接ダイアルの代わりに v1(or v2).riken.jp へ]と[APM Network Access]のもので

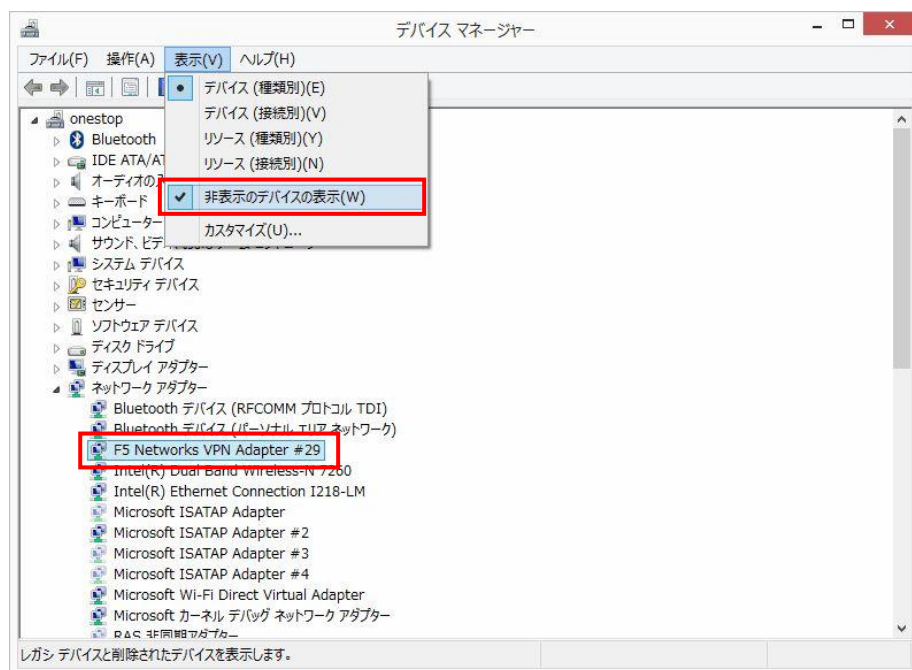


5. 4. ネットワークアダプタのドライバの削除

デバイスマネージャを開いて下さい。

[スタートメニュー+x]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]より
デバイスとプリンターの[デバイスマネージャ]を選択。

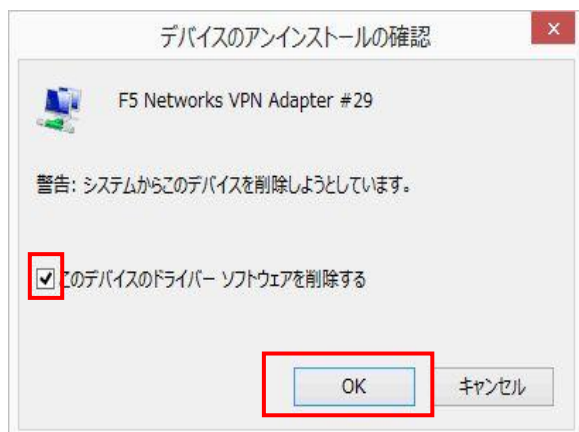
メニューバーの[表示]→[非表示のデバイスの表示]をクリックして有効にして下さい。



[ネットワーク アダプター]の[F5 Networks VPN Adapter]を削除して下さい。

※端末によって該当ドライバが存在しない場合もあります。その場合、本手順は省略して下さい。

アンインストールの確認が表示されますので、[このデバイスのドライバソフトウェアを削除する]のチェックボックスを有効にして[OK]をクリックして下さい。



5. 5. コンピュータの再起動

[f5wininfo.exe] を削除し、コンピュータを再起動させて下さい。

【Mac OS X 10.11 (Safari 9) 接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. 事前設定

1.1. ポップアップブロック

Safari を起動して下さい。

Safari のメニューバーから[Safari]→[環境設定]を開いてください。

環境設定の[セキュリティ]タブを開いて、[ポップアップウィンドウを開かない]を無効(チェックボックスを外す)にして下さい。



2. VPN サービスへネットワークアクセス

VPN サービスへネットワークアクセスを行い、ネットワークに接続します。

Safari から以下の URL へアクセスして下さい。

<https://v1.riken.jp>

2.1. クライアント証明書の選択

ページへアクセスすると「デジタル証明書の選択」画面が表示されます。

事前にインポート済みのクライアント証明書を選択して[続ける]をクリックして下さい。

[デジタル証明書の選択]画面が 2 回表示される場合があります。その場合は、2 回とも事前にインポート済みのクライアント証明書を選択して[OK]をクリックして下さい。



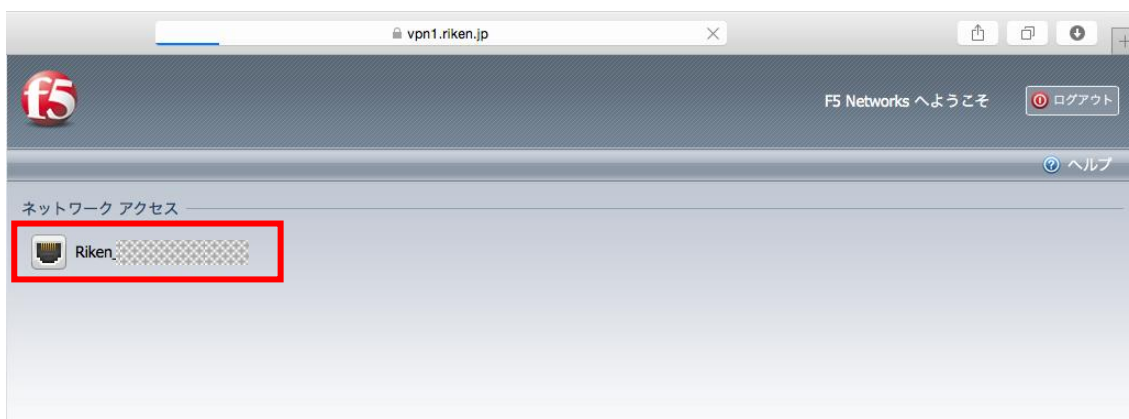


ページへアクセスした際、以下のポップアップウィンドウが表示された場合は、
[常に許可]をクリックしてください。



2.2. ネットワークアクセス接続の開始

ページへログイン後、ホーム画面の[Riken_(接続先)]をクリックして下さい。



2.3. クライアントコンポーネントのインストール(初回接続時のみ)

以下のポップアップウィンドウで[[ここをクリックして](#)]をクリックして下さい。



以下のポップアップウィンドウが表示されます。1. [[ここをクリックして](#)]をクリックし、[mac_sslvpn.pkg]をローカルにダウンロードして下さい。



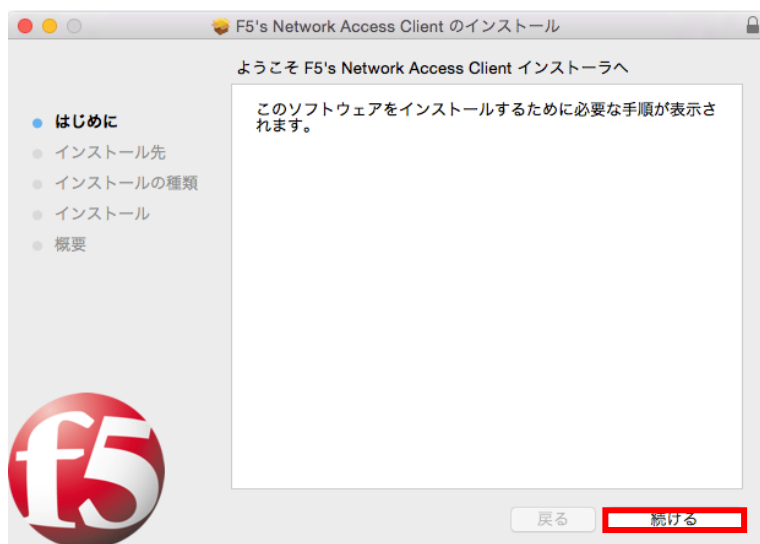
ダウンロードした [mac_sslvpn.pkg] ファイルをクリックし、実行して下さい。



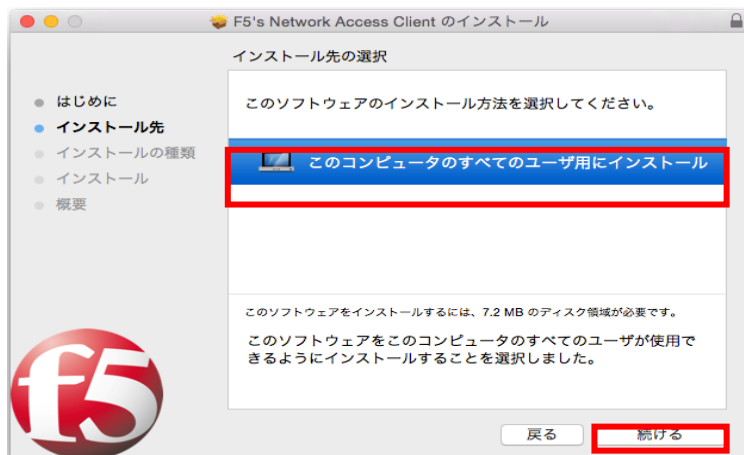
以下の画面が表示された場合は OK をクリックして下さい。



SSL-VPN コンポーネントのインストールウィザードが起動します。
[続ける]をクリックして下さい。



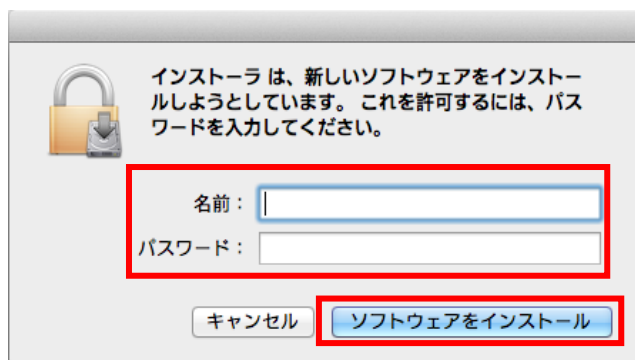
以下の画面が表示された場合は、[このコンピュータのすべてのユーザ用にインストール] をクリックし、[続ける]をクリックして下さい。
(ご利用環境により表示されない場合があります)



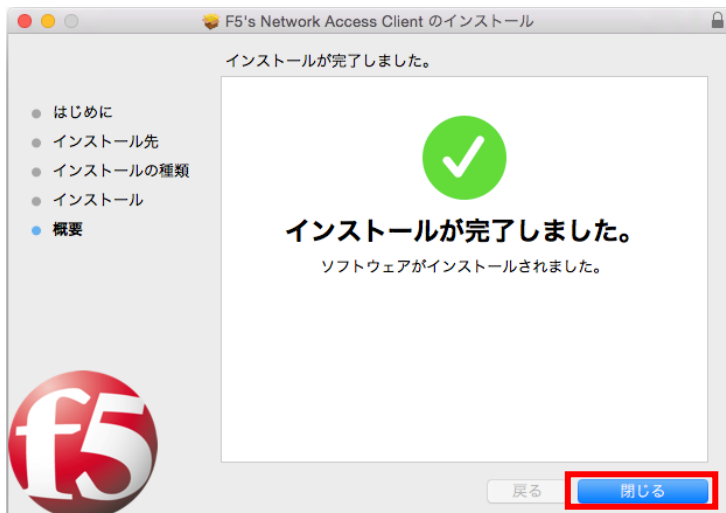
インストール先を変更する場合は、[インストール先を変更...]をクリックし、カレントユーザーのホームディレクトリが存在するローカルストレージを選択して下さい。
その後、[インストール]をクリックして下さい。



[インストール]クリック時に以下の画面が表示された場合は、カレントユーザーまたは、管理者ユーザー（スーパーユーザー）の[名前]と[パスワード]を入力して[ソフトウェアをインストール]をクリックして下さい。



約 5~10 秒程でインストールが完了します(お使いの端末によってインストールに要する時間が異なります)。以下の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックして下さい。

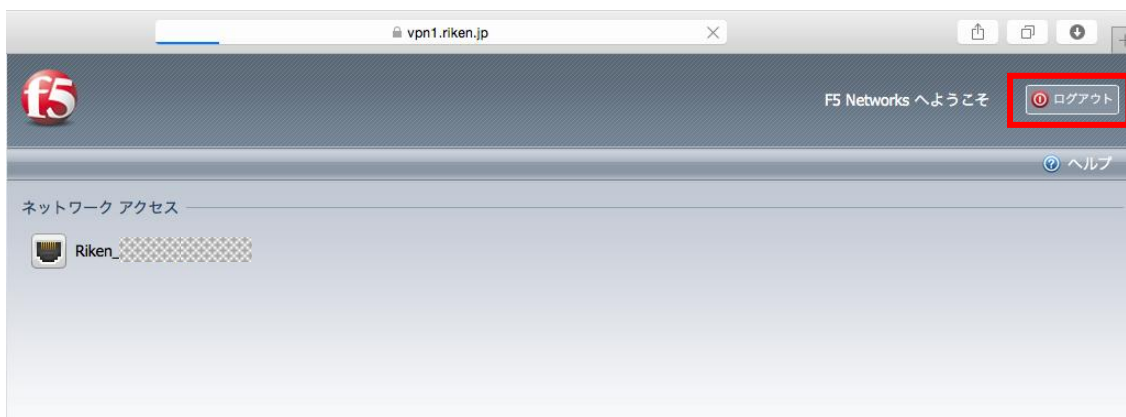


インストール完了後に Safari を再起動する必要があります。

下記ホーム画面の[ログアウト]をクリックして VPN サービスからログアウト後、Safari を終了して下さい。

※メニューバーの[Safari]→[Safari を終了]を選択して Safari を終了させて下さい。

ブラウザウィンドウの [×]をクリックしただけでは Safari を終了させる事はできません。



Safari を起動して以下の URL へ再度アクセスして下さい。

ページへ接続すると、クライアント証明書が自動で提出されて VPN サービスにログインします。ページへログイン後、ホーム画面の[Riken_(接続先)]をクリックして下さい。

<https://v1.riken.jp>

2.4. 接続

プラグインの使用確認ポップアップが表示されますので、[信頼]をクリックしてください。

(初回接続時のみ)



ポップアップウィンドウが表示されます。[接続されました]と表示されていれば接続完了です。



3. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

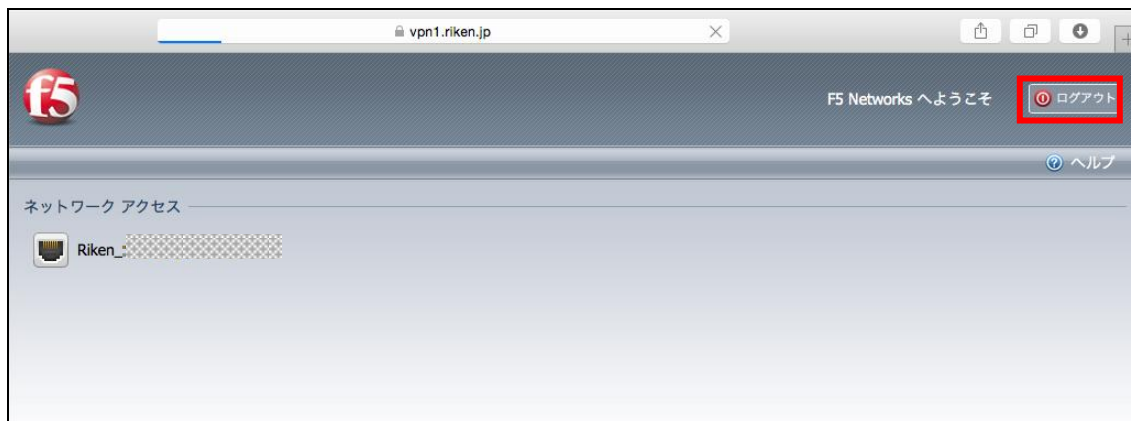
3.1. ネットワークアクセスの終了

ポップアップウィンドウ右上の[切断]をクリックして下さい。
自動的にポップアップウィンドウが閉じます。



3.2. ログアウト

ホーム画面の[ログアウト]をクリックして下さい。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

4. Mac OS 10.11 以降の削除手順

4.1. コンピュータの再起動

コンピュータを再起動してください。この操作は、実行中のプロセスによってロックされたファイルを開放する為に必要です。

4.2. ターミナルからの削除

[ユーティリティ]から[ターミナル]を起動してください。

なお、ターミナルから削除したファイルは、復元する事ができません。操作に充分気をつけて実施して下さい。

以下のコマンドを実行してスーパーユーザーでログインしてください。パスワードの入力を求められますので、スーパーユーザーのパスワードを入力してください。

```
# su -
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /Library/Internet¥ Plug-Ins/
```

※ ¥ (バックスラッシュ)記号はエスケープ文字です。

以下のコマンドを実行してファイルを削除してください。該当のファイルが存在しない場合は、その手順は省略してください。

```
# rm -r F5¥ SSL¥ VPN¥ Plugin.plugin
```

```
# rm -r f5_sslvpn.bundle
```

```
# rm -rf F5¥ Inspection¥ Host¥ Plugin.plugin
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /Users/xxxxxx/Library/
```

※ 上記の xxxxxx には、コンポーネントインストール時のユーザ名を入力します。

以下のコマンドを実行してファイルを削除してください。該当のファイルが存在しない場合は、この手順は省略してください。

```
# rm -r F5*
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /private/tmp/
```



以下のコマンドを実行してください。 [F5????????????] のファイルが見つかった場合は、次のコマンドを実行して該当ファイルを削除してください。 ?????~ には 13 桁のランダムな文字列が挿入されます。 該当ファイルが見つからなかった場合は、この手順は省略してください。

```
# ls f5*
# rm -r f5????????????
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /private/var/db/receipts/
```

以下のコマンドを実行してください。

```
# rm -rf F5*
```

以下のコマンドを実行してターミナルを終了してください。

```
# exit
# exit
```



【Mac OS X 10.11 (BIG-IP Edge Client) 接続手順】

本手順を実施する前に、別紙「クライアント証明書インポート手順書」にて管理者から発行されたクライアント証明書のインポートを行って下さい。

BIG-IP Edge Client で VPN 接続を行うためには、一度ブラウザで VPN 接続を実施している必要があります。ブラウザにて VPN 接続を行っていない場合は、本手順実施前に、

【Mac OS X 10.11 (Safari) 接続手順】(p65～)の手順をご対応ください。

◆ネットワークアクセス手順◆

1. BIG-IP Edge Client インストーラのダウンロード

以下 URL から [BIGIPMacEdgeClient.zip] をダウンロードして下さい。

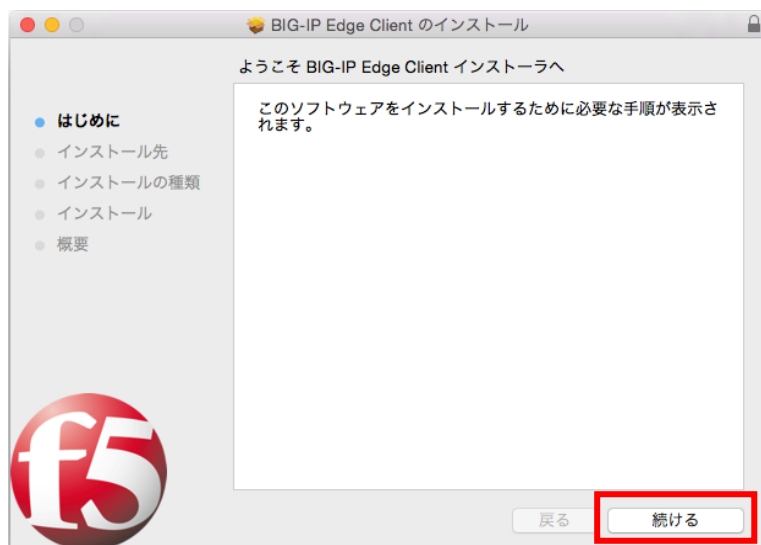
<https://teldevice.my.salesforce.com/sfc/p/10000000a2Q8/a/10000000D9kX/plo00KYr6zDSX1UftpHt1a9v05Q2AWTEgrb0KhaP7L0>

2. BIG-IP Edge Client のインストール

2.1. インストーラの起動

ダウンロードした Zip ファイルを解凍し、できたフォルダの中にある [mac_edgesvpn.pkg] をクリックします。

BIG-IP Edge Client インストーラが実行されるので、[続ける] をクリックしてください。

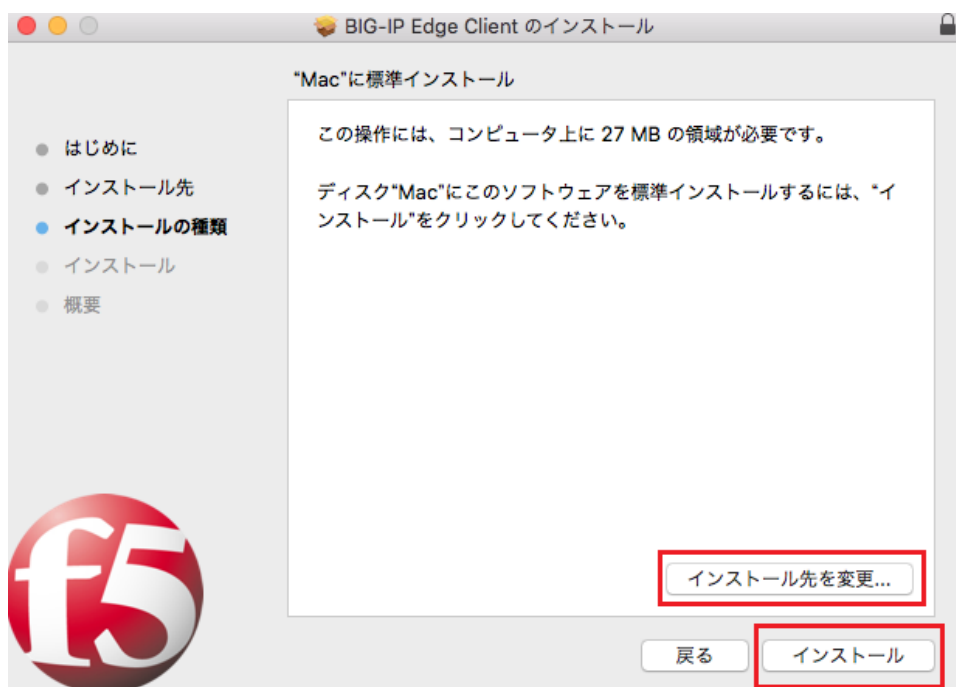


以下の画面が表示された場合は、インストール先のディスクを選択後に[続ける]をクリックして下さい。

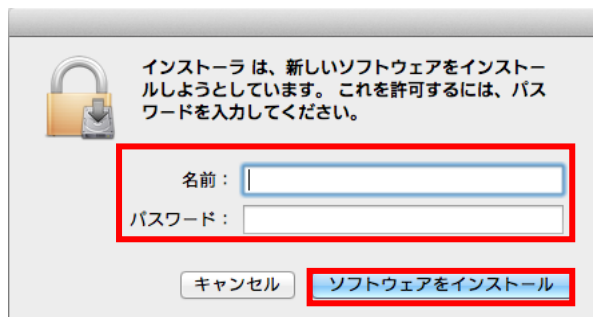
(ご利用環境により表示されない場合があります)



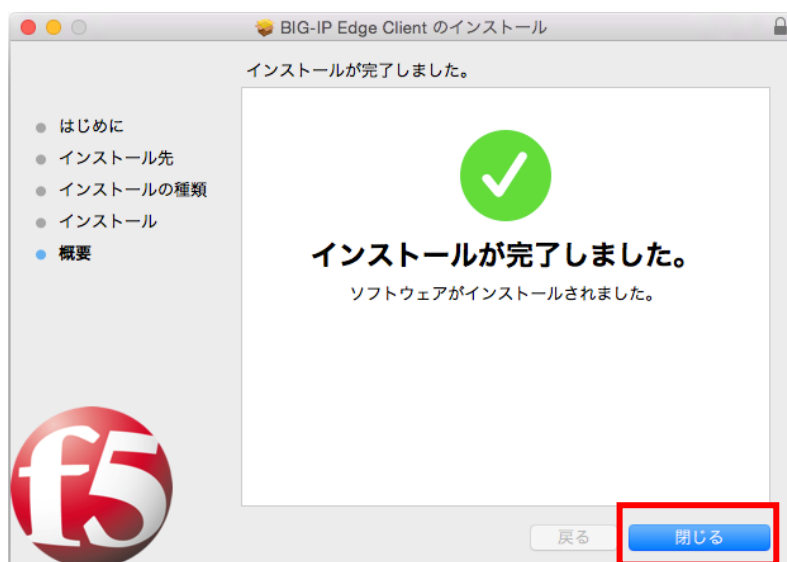
インストール先を変更する場合は、[インストール先を変更...]をクリックし、カレントユーザーのホームディレクトリが存在するローカルストレージを選択して下さい。その後、[インストール]をクリックして下さい。



[インストール]クリック時に以下の画面が表示された場合は、カレントユーザーまたは、管理者ユーザー（スーパーユーザー）の[名前]と[パスワード]を入力して[ソフトウェアをインストール]をクリックして下さい。



約 5～10 秒程でインストールが完了します(お使いの端末によってインストールに要する時間が異なります)。以下の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックして下さい。



3. 接続

3.1. BIG-IP Edge Client の起動

デスクトップ上部のツールバーより[移動]→[アプリケーション]→[BIG-IP Edge Client]をクリックして、BIG-IP Edge Client を起動してください。



3.2. 接続設定 (初回接続時のみ)

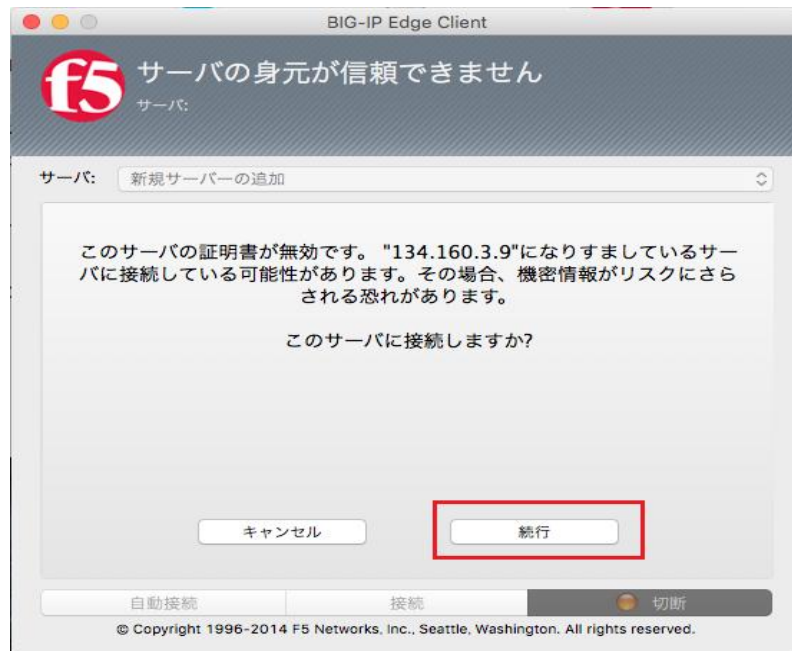
BIG-IP Edge Client の起動後、[Server]の矢印をクリックし、[新規サーバーの追加]を選択してください。



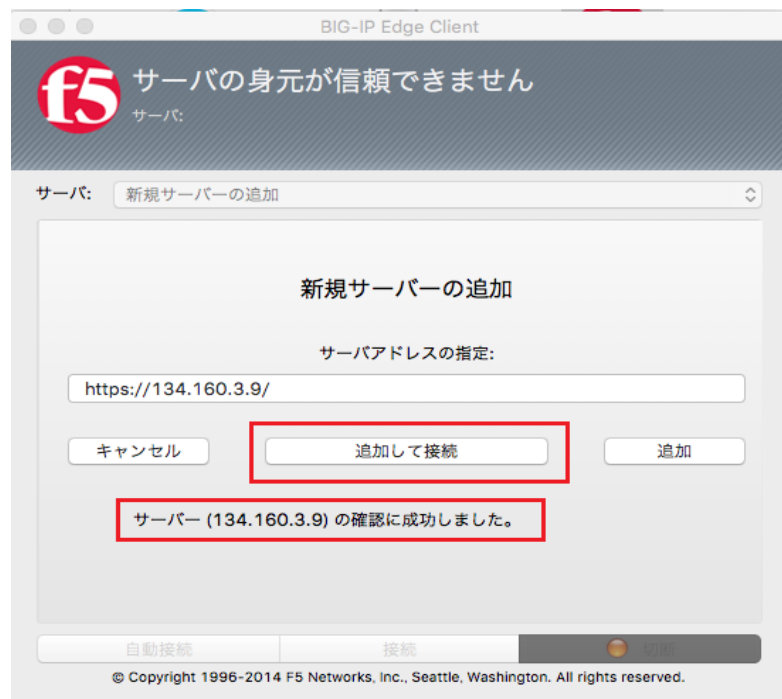
サーバアドレスの欄に「<https://v1.riken.jp/>」と入力して、[確認]ボタンをクリックしてください。



サーバの身元が信頼できませんと表示されたら、続行をクリックして下さい。



「サーバー (v1.riken.jp) の確認に成功しました。」というメッセージを確認後、
[追加して接続] ボタンをクリックしてください。



[サーバーから設定を取得できません。]となった場合は、何度か[Continue]をクリックしてください。端末によっては表示されません。



以下のポップアップウィンドウが表示された場合は、[常に許可]をクリックしてください。
以降、アクセス時にクライアント証明書を選択は不要になります。



BIG-IP Edge Client で「接続されました」と表示されていることを確認してください。



3.3. 接続 (2 回目以降の接続時のみ)

サーバーが 3.2 で設定したアドレスで設定されていることを確認後、[Connect]をクリックしてください。設定されていない場合、[Server]の矢印をクリックし、「<https://v1.riken.jp/>」を選択してください。



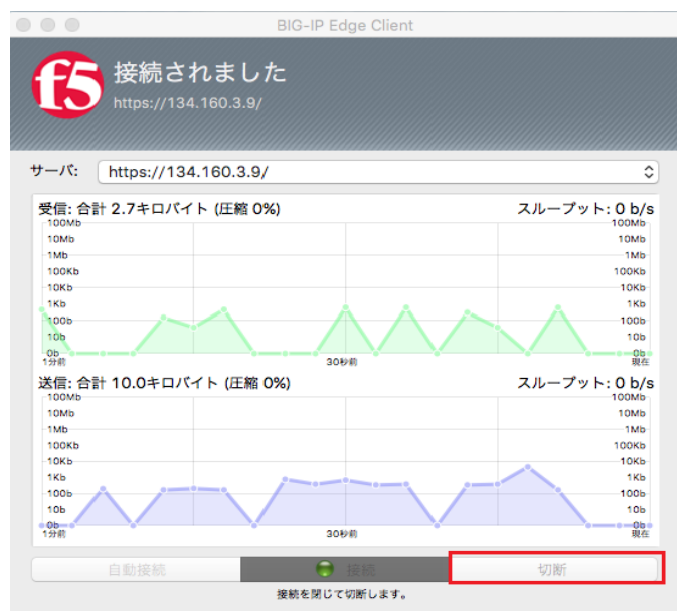
BIG-IP Edge Client で「接続されました」と表示されていることを確認してください。



4. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

4.1. ネットワークアクセスの終了

BIG-IP Edge Client の[切断]ボタンをクリックしてください。



BIG-IP Edge Client で「切断されました」と表示されていることを確認後、アプリケーションを終了してください。



5. BIG-IP Edge Client の削除手順

5.1. BIG-IP Edge Client のアンインストール

BIG-IP Edge Client を起動してください。

画面右上の (f5) マークをクリックしてください。



表示された項目より、[基本設定] をクリックしてください。



[基本設定] 画面の [アドバンスト] タブをクリックしてください。



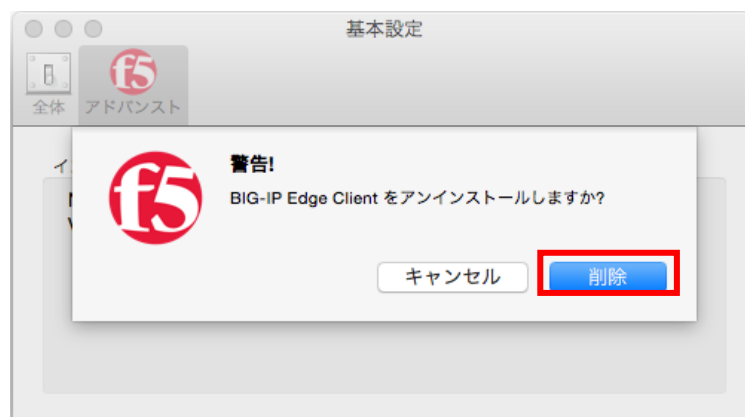
インストールされたコンポーネントの F5 SSL VPN Plugin の右側の [アンインストール] ボタンをクリック後、[削除] をクリックしてください。

アカウントのパスワードが求められますので、入力して [OK] をクリックしてください。





インストールされたコンポーネントの F5 SSL VPN Plugin の右側の [アンインストール] ボタンをクリック後、[削除] をクリックしてください。

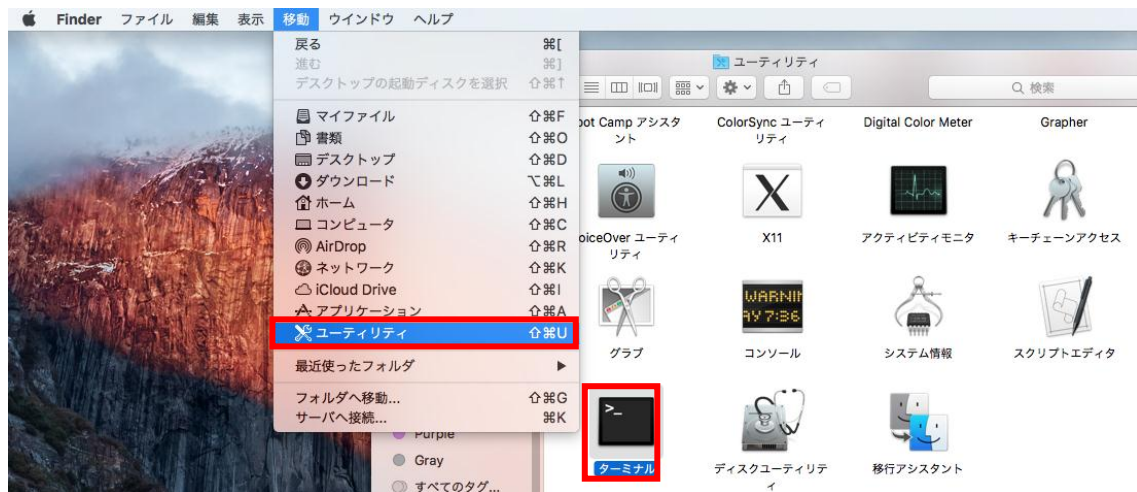


5.2. 設定ファイルの削除

コンピュータを再起動してください。この操作は、実行中のプロセスによってロックされたファイルを開放する為に必要です。

デスクトップ上部のツールバーより [移動] → [ユーティリティ] → [ターミナル] を起動してください。

なお、ターミナルから削除したファイルは、復元する事ができません。操作に充分気をつけて実施して下さい。



以下のコマンドを実行してスーパーユーザーでログインしてください。パスワードの入力を求められますので、スーパーユーザーのパスワードを入力してください。

```
# su -
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /Users/xxxxxx/Library/
```

※ 上記の **xxxxxx** には、コンポーネントインストール時のユーザ名を入力します。

以下のコマンドを実行してファイルを削除してください。該当のファイルが存在しない場合は、この手順は省略してください。

```
# rm -r F5*
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /private/tmp/
```

以下のコマンドを実行してください。[F5????????????] のファイルが見つかった場合は、次のコマンドを実行して該当ファイルを削除してください。????~ には 13 桁のランダムな文字列が挿入されます。該当ファイルが見つからなかった場合は、この手順は省略してください。

```
# ls f5*
```

```
# rm -r f5????????????
```



以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /private/var/db/receipts/
```

以下のコマンドを実行してください。

```
# rm -rf F5*
```

以下のコマンドを実行してターミナルを終了してください。

```
# exit
```

```
# exit
```



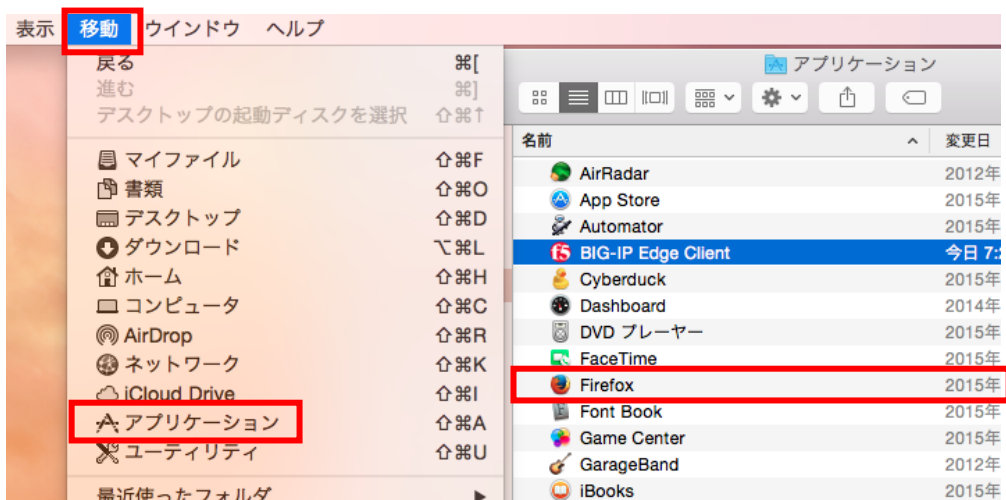
【 Mac OSXにて複数証明書を利用する場合 】

※Mac 端末で複数証明書をご利用の方は下記をご参考下さい。

◆クライアント証明書のインポート手順◆

Firefox の起動

デスクトップ上部のツールバーより[移動]→[アプリケーション]→[Firefox]をクリックして、Firefox を起動してください。



ブラウザ画面左上にあるメニューから[Firefox]をクリックして下さい。



下記画面が表示されたら、[環境設定]をクリックして下さい



環境設定の画面が表示されます。[詳細]→[証明書]をクリックして下さい。



画面中央にある「サーバが個人証明書を要求したとき：」の設定が「毎回自分で選択する」になっている事を確認します。



[証明書を表示...]をクリックして下さい。

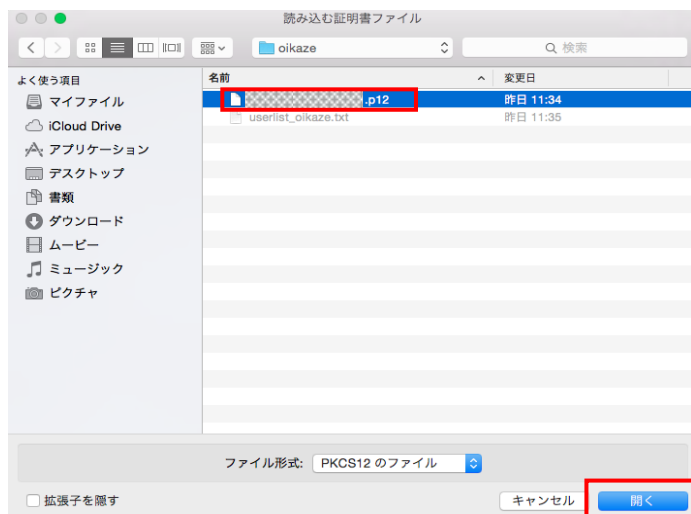


[あなたの証明書]→[読み込む]をクリックして下さい。

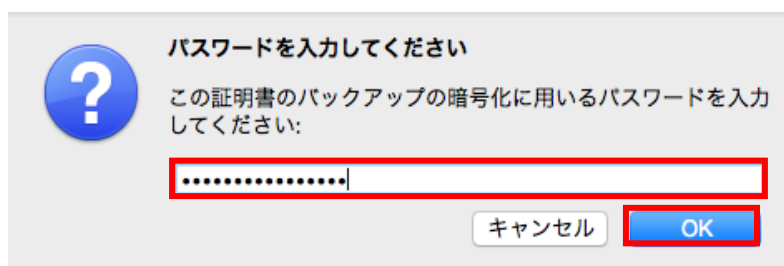


証明書の選択画面が表示されます。

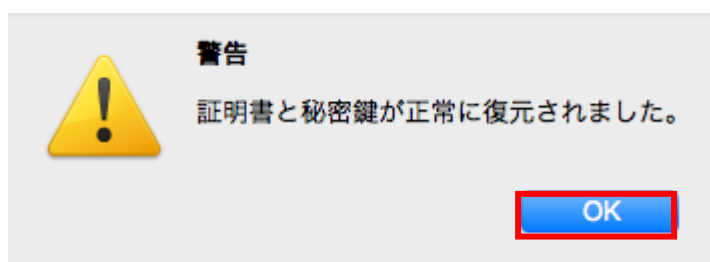
インポートしたい証明書を選択し、[開く]をクリックして下さい。



パスワード入力画面が表示されます。
パスワードを入力し、[OK]をクリックして下さい。



下記、警告画面が表示されます。[OK]をクリックして下さい。



「あなたの証明書」の一覧にインポートした証明書が作成されていればインポート完了です。[OK]をクリックして下さい。



◆クライアント証明書の削除手順◆

[Firefox]→[環境設定]をクリックして、Firefoxの環境設定を開いてください。

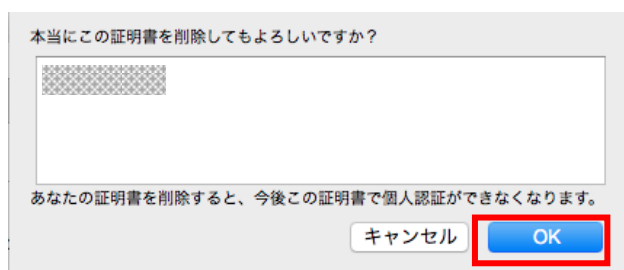
[詳細]→[証明書を表示...]をクリックして下さい。



[あなたの証明書]から、削除する証明書を選択後、[削除]をクリックして下さい。



下記、警告画面が表示された場合、[OK]をクリックして下さい。



◆ネットワークアクセス手順◆

1. VPN サービスへネットワークアクセス

VPN サービスへネットワークアクセスを行い、ネットワークに接続します。

Firefox から以下の URL へアクセスして下さい。

<https://v1.riken.jp>

1.1. クライアント証明書の選択

ページへアクセスすると「デジタル証明書の選択」画面が表示されます。

[読み込まれた証明書]をクリックして下さい。

このサイトはあなたの個人証明書を求めています:
*.riken.jp (:443)
組織: ""
発行者: "GeoTrust Inc."

個人認証を行うために送信する証明書を選択してください:

読み込まれた証明書 #2 [15]

選択した証明書の詳細:

発行者: E=radius-man@riken.jp,CN=allriken.riken.jp,OU=Adbanced Center for Computing and Communication,O=riken,L=wako-shi,ST=saitama,C=JP
保存先: Software Security Device

今後も同様に処理する

キャンセル OK

証明書を選択して下さい。

※ご利用したい証明書がどれなのかは、これより下の手順にて確認できます。

ここでは、どれか一つを選択して次へお進みください。

読み込まれた証明書 #2 [15]

読み込まれた証明書 #2 [15]
 読み込まれた証明書 [0B:00]
 読み込まれた証明書 #3 [0A:FF]

ced Center for Computing and
Communication O=riken L=wako-

下部にあるテキストフォームをクリックします。

このサイトはあなたの個人証明書を求めています:
*.riken.jp (:443)
組織: ""
発行者: "GeoTrust Inc."

個人認証を行うために送信する証明書を選択してください:

読み込まれた証明書 #2 [15]

選択した証明書の詳細:

発行者: E=radius-man@riken.jp,CN=allriken.riken.jp,OU=Advanced Center for Computing and Communication,O=riken,L=wako-shi,ST=saitama,C=JP
保存先: Software Security Device

今後も同様に処理する

キャンセル OK

一番上までスクロールします。

[CN=]に表示される証明書名と[OU=]に表示される所属 VLANID を確認します。

このサイトはあなたの個人証明書を求めています:
*.riken.jp (:443)
組織: ""
発行者: "GeoTrust Inc."

個人認証を行うために送信する証明書を選択してください:

読み込まれた証明書 #2 [15]

選択した証明書の詳細:

発行対象:
CN=...OU=v0012,OU=general,OU=Advanced Center for Computing and Communication,O=riken,L=wako-shi,ST=saitama,C=JP
Serial Number: 15

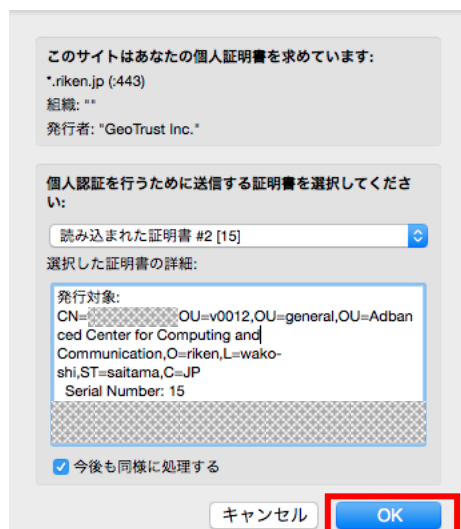
今後も同様に処理する

キャンセル OK

ご利用したい証明書の場合は、[OK]を選択してください。



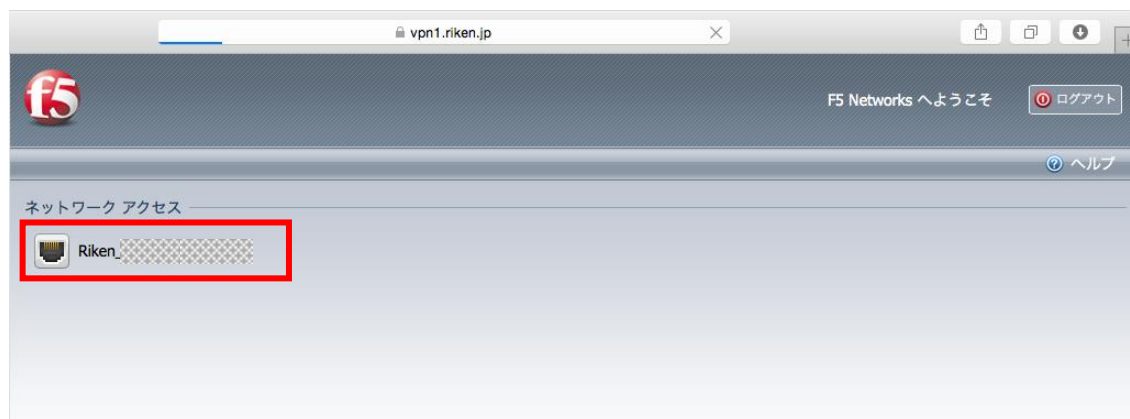
※ご利用したい証明書でなかった場合は、項番 1.1 のクライアント証明書選択画面から、再度手順を実施ください。



[デジタル証明書の選択]画面が2回表示される場合があります。その場合は、2回とも事前にインポート済のクライアント証明書を選択して[OK]をクリックしてください。

1.2. ネットワークアクセス接続の開始

ページへログイン後、ホーム画面の[Riken_(接続先)]をクリックして下さい。



1.3. クライアントコンポーネントのインストール(初回接続時のみ)



以下のポップアップウィンドウで[ここをクリックして]をクリックして下さい。



以下のポップアップウィンドウが表示されます。1. [ここをクリックして]をクリックし、[mac_sslvpn.pkg]をローカルにダウンロードして下さい。



下記警告画面が表示されます。[ファイルを保存]をクリックして下さい。

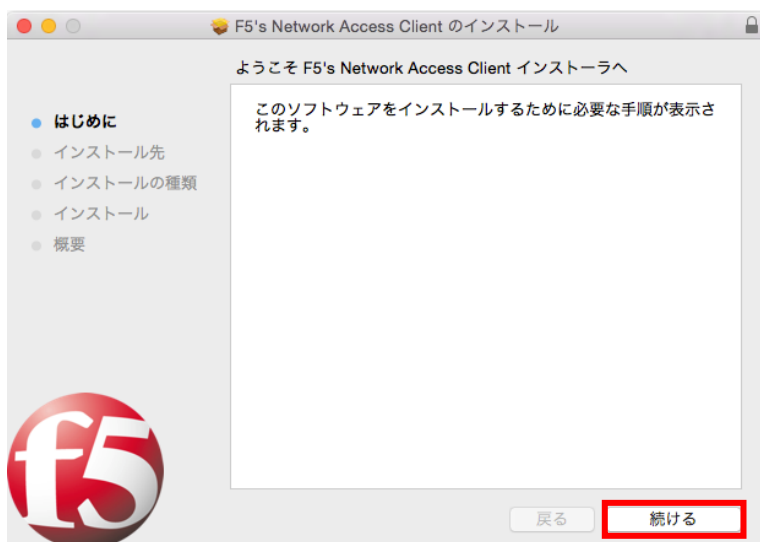


ダウンロードした [mac_sslvpn.pkg] ファイルをクリックし、実行して下さい。

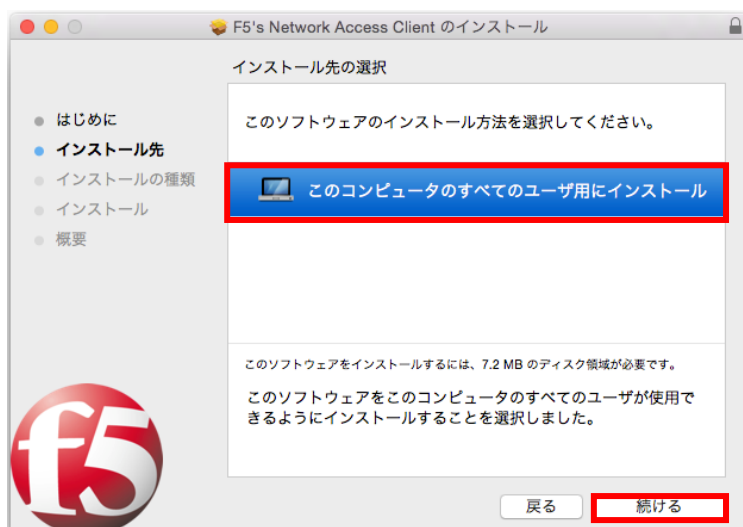




SSL-VPN コンポーネントのインストールウィザードが起動します。
[続ける]をクリックして下さい。



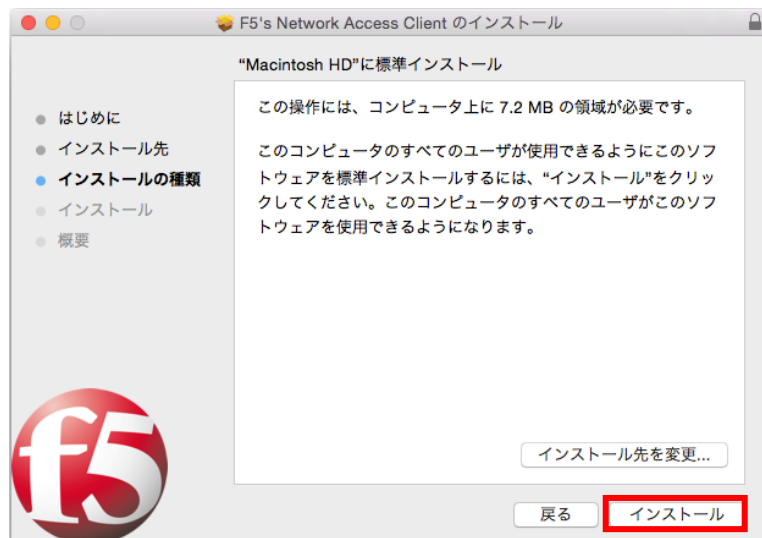
以下の画面が表示された場合は、[このコンピュータのすべてのユーザ用にインストール]をクリックし、[続ける]をクリックして下さい。
(ご利用環境により表示されない場合があります)



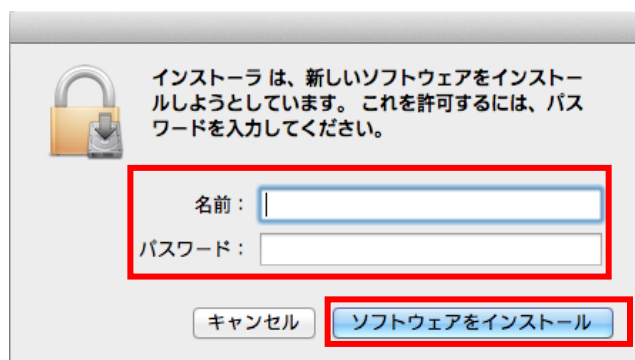
インストール先を変更する場合は、[インストール先を変更...]をクリックし、カレント



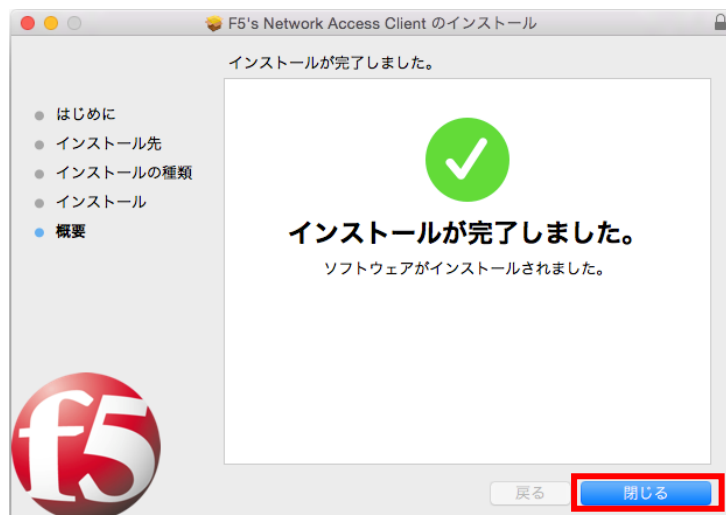
ユーザーのホームディレクトリが存在するローカルストレージを選択して下さい。
その後、[インストール]をクリックして下さい。



[インストール]クリック時に以下の画面が表示された場合は、カレントユーザーまたは、管理者ユーザー（スーパーユーザー）の[名前]と[パスワード]を入力して[ソフトウェアをインストール]をクリックして下さい。



約5~10秒程でインストールが完了します(お使いの端末によってインストールに要する時間が異なります)。以下の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックして下さい。

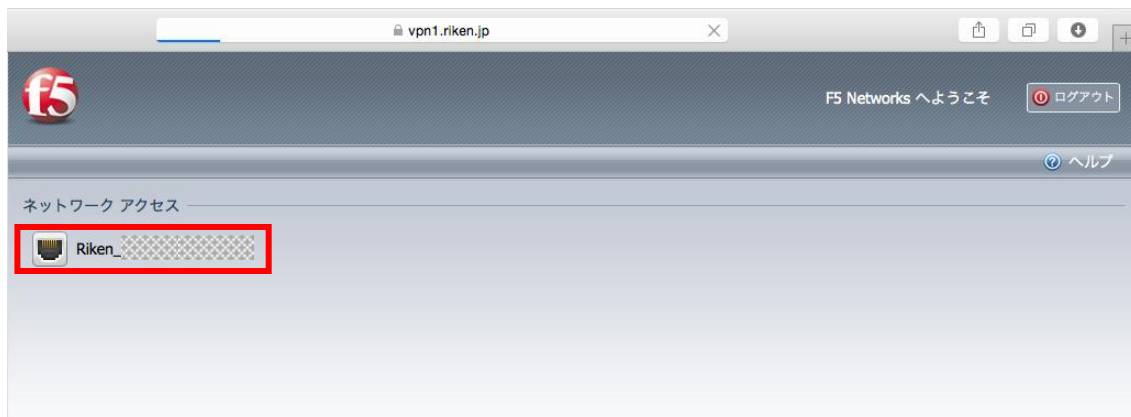


下記、画面を閉じてください。

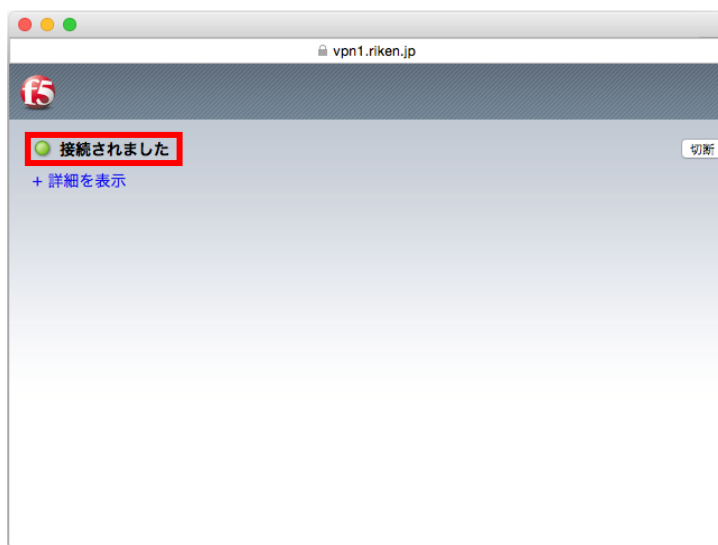


1. 4. 接続

[Riken_(接続先)]をクリックして下さい。



ポップアップウィンドウが表示されます。[接続されました]と表示されていれば接続完了です。



2. VPN サービスのネットワークアクセスの終了

2.1. ネットワークアクセスの終了

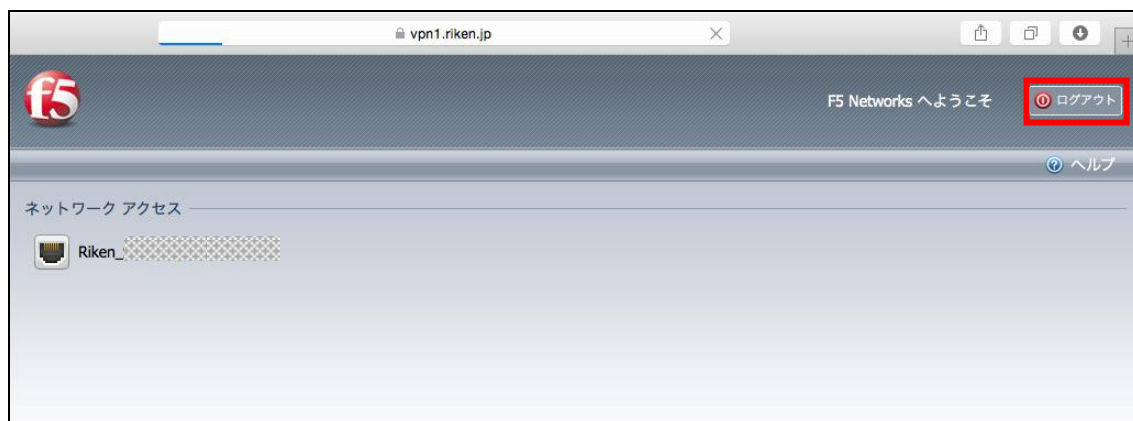
ポップアップウィンドウ右上の[切断]をクリックして下さい。

自動的にポップアップウィンドウが閉じます。



2.2. ログアウト

ホーム画面の[ログアウト]をクリックして下さい。



◆クライアントコンポーネント削除手順◆

3. Mac OS 10.11 以降の削除手順

3.1. コンピュータの再起動

コンピュータを再起動してください。この操作は、実行中のプロセスによってロックされたファイルを開放する為に必要です。

3.2. ターミナルからの削除

[ユーティリティ]から[ターミナル]を起動してください。

なお、ターミナルから削除したファイルは、復元する事ができません。操作に充分気をつけて実施して下さい。

以下のコマンドを実行してスーパーユーザーでログインしてください。パスワードの入力を求められますので、スーパーユーザーのパスワードを入力してください。

```
# su -
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /Library/Internet¥ Plug-Ins/
```

※ ¥ (バックスラッシュ)記号はエスケープ文字です。

以下のコマンドを実行してファイルを削除してください。該当のファイルが存在しない場合は、その手順は省略してください。

```
# rm -r F5¥ SSL¥ VPN¥ Plugin.plugin
```

```
# rm -r f5_sslvpn.bundle
```

```
# rm -rf F5¥ Inspection¥ Host¥ Plugin.plugin
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /Users/xxxxxx/Library/
```

※ 上記の xxxxxx には、コンポーネントインストール時のユーザ名を入力します。

以下のコマンドを実行してファイルを削除してください。該当のファイルが存在しない場合は、この手順は省略してください。

```
# rm -r F5*
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /private/tmp/
```



以下のコマンドを実行してください。 [F5????????????] のファイルが見つかった場合は、次のコマンドを実行して該当ファイルを削除してください。 ?????~ には 13 桁のランダムな文字列が挿入されます。 該当ファイルが見つからなかった場合は、この手順は省略してください。

```
# ls f5*  
# rm -r f5????????????
```

以下のコマンドを実行してカレントディレクトリを変更してください。

```
# cd /private/var/db/receipts/
```

以下のコマンドを実行してください。

```
# rm -rf F5*
```

以下のコマンドを実行してターミナルを終了してください。

```
# exit  
# exit
```

